

GrindLazer™

3A0387E
JA

- 平坦で水平型のコンクリートまたはアスファルトの表面の研磨用に設計 -
- コンクリートとアスファルトの表面からの物質除去用 -
- 屋外仕様専用。一般用途には使用しないでください -

モデル 571002 - 前進切削
GrindLazer 270 (270 cc / 9 hp)

モデル 571003 - 前進切削
GrindLazer 390 (390 cc / 13 hp)

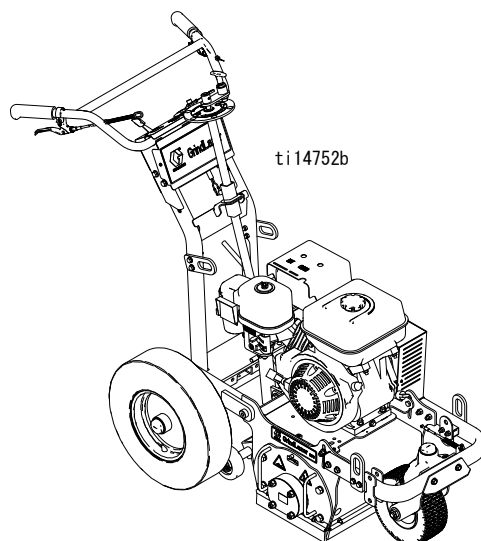
モデル 571004 - 後進切削 (LineDriver™ とともに使用する必要あり)
GrindLazer 480 (480 cc / 16 hp)

モデル 571260 - 後進切削 (LineDriver™ とともに使用する必要あり)
GrindLazer 630 (627 cc / 21 hp)

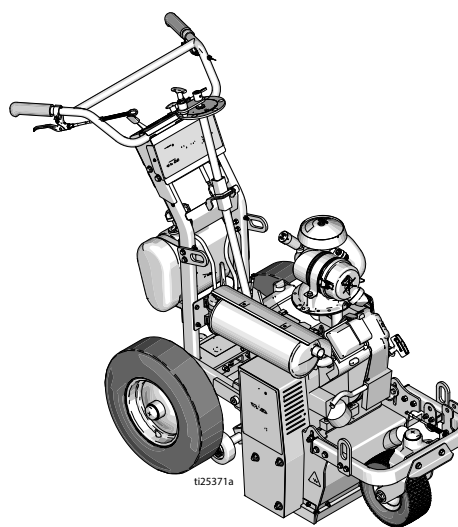


重要な安全注意

本取扱説明書のすべての警告および説明をお読みください。説明書は保管してください。



GrindLazer 270 と 390



GrindLazer 630

関連の説明書：
操作 - 3A0101
部品 - 3A0103






(ドラム、カッター、LineDriver™ は別売り)





目次

目次	2	カッタースタッキングの推薦	17
警告	3	15 cm (6 インチ) 粗切削フレールカッター (ダブルスペース)	
コンポーネントの特定	5	276 スペーサ / 60 カッター	17
ドラム代替品	6	20 cm (8 インチ) 粗切削フレールカッター (ダブルスペース)	
カッターの交換	7	234 スペーサ / 84 カッター	18
ベルトの交換	9	25 cm (10 インチ) 粗切削フレールカッター (ダブルスペース)	
クラッチの交換	11	210 スペーサ / 102 カッター	19
プーリの交換	12	15 cm (6 インチ) 一般切削フレールカッター (シングルスペース)	
ブラッシュの交換	13	234 スペーサ / 84 カッター	20
ドライブベアリングアセンブリの交換	14	20 cm (8 インチ) 一般切削フレールカッター (シングルスペース)	
ドアベアリングアセンブリの取り外し	14	186 スペーサ / 114 カッター	21
ドアベアリングアセンブリの取り付け	14	25 cm (10 インチ) 一般切削フレールカッター (シングルスペース)	
ドライブベアリングアセンブリの取り外し	15	150 スペーサ / 138 カッター	22
ドライブベアリングアセンブリの取り付け	16	15 cm (6 インチ) 細密切削フレールカッター	
シーブの取り付け	16	198 スペーサ / 108 カッター	23
		20 cm (8 インチ) 細密切削フレールカッター	
		138 スペーサ / 144 カッター	24
		25 cm (10 インチ) 細密切削フレールカッター	
		90 スペーサ / 174 カッター	25
		15 cm (6 インチ) 切削カーバイドフライス盤	
		204 スペーサ / 30 カッター	26
		20 cm (8 インチ) 切削カーバイドフライス盤	
		132 スペーサ / 42 カッター	27
		25 cm (10 インチ) 切削カーバイドフライス盤	
		66 スペーサ / 54 カッター	28
		15 cm (6 インチ) フルカットフレールのセットアップ	
		258 スペーサ / 84 カッター	29
		20 cm (8 インチ) フルカットフレールのセットアップ	
		210 スペーサ / 108 カッター	30
		25 cm (10 インチ) フルカットフレールのセットアップ	
		162 スペーサ / 138 カッター	31
		15 cm (6 インチ) スチールカッターのセットアップ	
		222 ワッシャー / 126 カッター	32
		20 cm (8 インチ) スチールカッターのセットアップ	
		156 ワッシャー / 174 カッター	33
		25 cm (10 インチ) スチールカッターのセットアップ	
		114 ワッシャー / 204 カッター	34
		ダイヤモンドブレード	35
		トラブルシューティング	36
		技術データ	37
		注釈	39
		Graco Standard Warranty	40

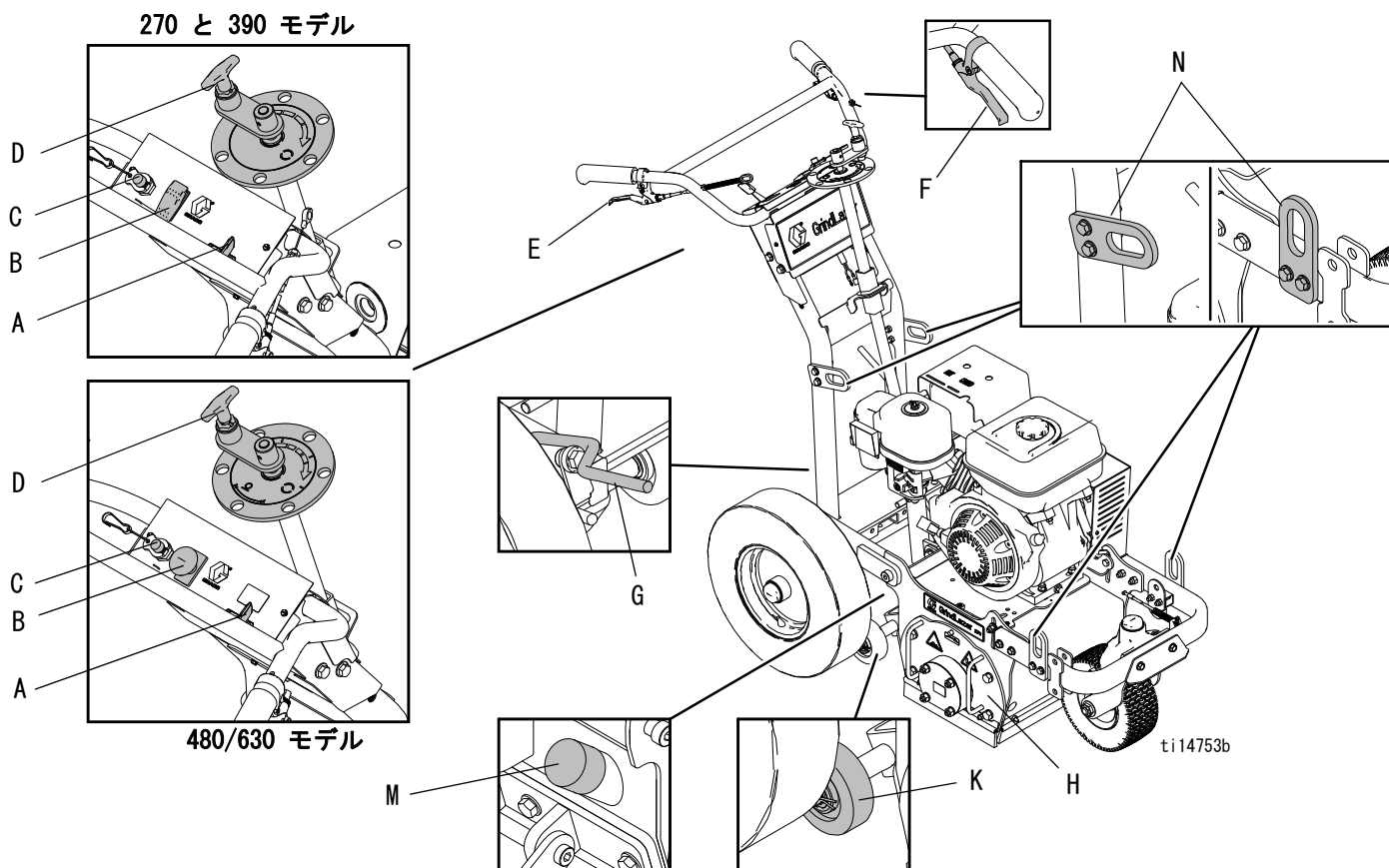
警告

次の警告は、この機器のセットアップ、使用、接地、整備と修理のためのものです。感嘆符のシンボルは一般的な警告を行い、危険シンボルは手順特有の危険性を知らせます。これらの警告を参照してください。追加の、製品特有の警告は、この取扱説明書の本文の中の対応する箇所に記載されています。

 警告	
	<p>埃や塵の危険性</p> <p>コンクリートやその他の舗装材料の研削の際、当装置を使用中に、材料から有害な埃や塵が放出される可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 政府安全規制や産業衛生規制に詳しい操作員のみご使用ください。 ・ 装置は、換気の良い場所でのみご使用ください。 ・ 埃の状態に適し、厳密なフィッティングテストが行われた政府認定の呼吸マスクを着用してください。
	<p>装置誤用の危険性</p> <p>装置を誤って使用すると、死亡事故または重大な人身事故を招くことがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 疲労しているとき、または薬物の服用や飲酒状態で装置を操作しないでください。 ・ 装置が加圧中に作業場を離れないでください。装置が未使用の際は、装置の電源をお切りください。 ・ 毎日、装置を点検してください。消耗または破損した部品は、純正の、製造者の交換部品のみを使用して直ちに修理または交換してください。 ・ 装置を改造しないでください。 ・ 装置を定められた用途以外に使用しないでください。詳しくは販売代理店にお問い合わせください。 ・ 子供や動物を作業場から遠ざけてください。 ・ 適用される全ての安全に関する法令に従ってください。 ・ 作業場にいる他の作業員から離れた場所で安全に操作を行ってください。 ・ パイプやコラム、開口部、あるいは作業面から突き出た物体を避けてください。
	<p>移動車両の危険性</p> <p>油断や無謀な行為は事故を生じます。車両からの転落や、人や物体への衝突、他の車両からの衝突によって、重傷や死を招く可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前進 / 後進ペダルを踏まないでください。 ・ ターンする際は、ゆっくりと移動してください。45° 以上のターンは行わないでください。 ・ けん引力がないと、坂を下ってしまう可能性があります。15° 以上の傾斜の坂で操作を行わないでください。 ・ 人を乗せないでください。 ・ 装置を引っ張って移動しないでください。 ・ ラインストライピング機器のみと使用してください。 ・ 交通圏では、適切な交通規制を使用してください。統一交通制御施設説明書 (MUTCD) 米国運輸省、連邦道路管理局、あるいは各地高速道路の規定や交通規制を参照してください。
	<p>可動部品の危険</p> <p>可動部品により指や身体の一部を挟んだり、切断したりする可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 可動部品に近づかないでください。 ・ 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を運転しないでください。 ・ 装置の確認や移動、修理の前には、電源を切ってください。
	<p>火傷の危険性</p> <p>加熱された装置表面および液は、操作中非常に高温になる可能性があります。重度の火傷事故を防ぐには、高温状態の装置に触れないでください。装置が完全に冷えるまで待つようにしてください。</p>



 警告	
	<p>火災および爆発の危険性</p> <p>作業場での、溶剤や塗料の気体のような、可燃性の気体は、火災や爆発の原因となることがあります。火災と爆発を防止するために：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 十分換気された場所でのみ使用してください。 ・ エンジンの運転中または熱い間は、燃料タンクに燃料を入れないでください。エンジンを停止して冷却させてください。燃料は可燃性であり、熱面にこぼれた場合、引火または爆発の恐れがあります。 ・ 溶剤、ボロ巾およびガソリンなどの不要な物を作業場に置かないでください。 ・ 作業場に消火器を備え置くようにしてください。
	<p>一酸化炭素の危険性</p> <p>排気には、無色無臭の有毒な一酸化炭素が含まれています。一酸化炭素を吸引すると、死亡する恐れがあります。密閉した場所で操作しないでください。</p>
	<p>作業者の安全保護具</p> <p>ユーザは、操作整備の際や装置の作業場にいる際、目の怪我、埃や毒性ガスの吸引、火傷や難聴を含めた大怪我から自身を守るために、適切な保護器具を身につけている必要があります。この機器は下記のものを含んでいますが、必ずしもこれに限定はされません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護メガネ ・ 保護靴 ・ 手袋 ・ 耳栓 ・ 埃の状態に適し、厳密にフィッティングテストが行われた政府認定の呼吸マスクを着用してください。

コンポーネントの特定



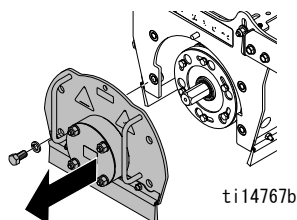
	コンポーネント	説明
A	エンジンスロットルレバー	エンジン速度を調節します。
B	エンジン停止スイッチ	エンジンをオンにします。
C	緊急遮断	操作中にコードが外されている場合、操作員に知らせ、エンジンを切ります。
D	ドラム調整ダイヤル	切削ドラムの位置を上げ / 下げます。
E	ドラムエンゲージレバー	レバーが使用中の場合、ハンドルバーを押し下げ、表面から切削ドラムを上げ、UP ポジションへロックすることができます。ドラムが UP ポジションにロックされたら、ドラムが表面に接触せずに、GrindLazer を移動することができます。
F	前輪固定レバー	GrindLazer を直線状に誘導するため、前輪は常にロックしています。レバーが使用中の場合、前輪のロックが解除され、自由に動かすことができます。
G	後輪パーキングブレーキ	後輪の移動を防ぎます。
H	ドラムアクセスパネル	切削ドラムの交換の際にアクセスできる取り外し可能なプレートです。
K	深度制御車輪	ドラムの切削の深さを設定します。
M	掃除機ポート	掃除機を取り付けて、運転中に埃および塵を減少させるためのポート。
N	持ち上げ点	輸送中または修理中に、GrindLazer を持ち上げるのに使用される補強された点。

ドラム代替品

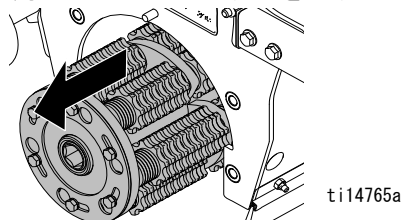
						
<p>完全に冷めるまで、使用後はドラムの接触や取り扱い は避けてください。</p>						

取り外し

1. ボルト 4 個とドラムアクセスパネル (H) を取り外します。

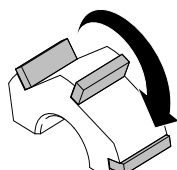


2. 六角シャフトからドラムをスライドさせます。



取り付け

注：カーバイドフレイルカッタードラムには特定の方向付けは必要ありません。カーバイドフライス盤とダイヤモンドブレードには方向性があります。フライス盤およびブレードの表面が、ドラムの回転と同じ方向になるよう重ねてください。

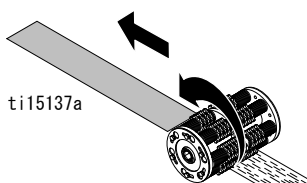


カーバイドフライス盤

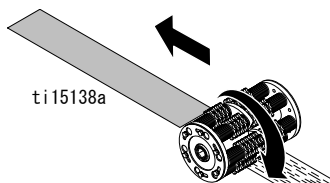


ダイヤモンドブレード

270 と 390 モデル は、「前進」研削を使用目的として考案されています（ドラムは走行と同じ方向に回転）。
480 と 630 モデル は、「後進」研削を使用目的として考案されています（ドラムは走行と反対方向に回転）。

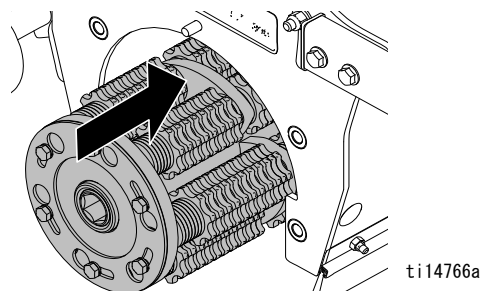


前進切削（270/390 モデル）

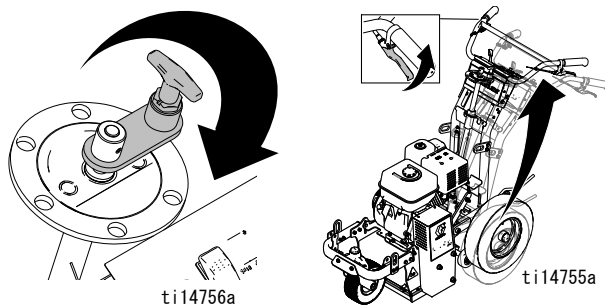


後進切削（480/630 モデル）

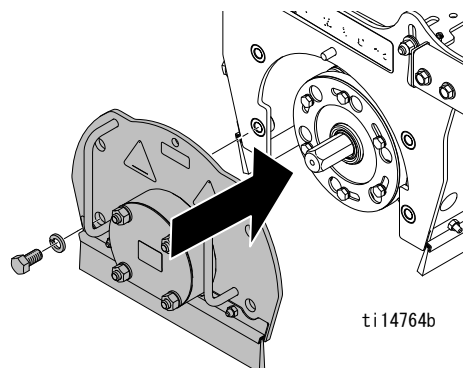
1. 交換ドラムを六角シャフトにスライドさせます。



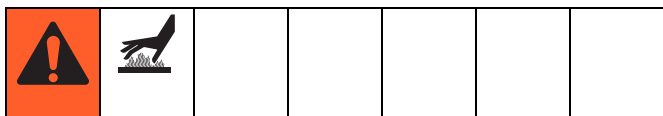
2. ドラム調整ダイヤル (D) を下げ、ドラムエンゲージレバー (E) を引き、ドラムを地面に置きます。



3. ドラムアクセスパネル (H) を元に戻して、37-41 N・m (27-30 フィート・ポンド) のトルクにボルト 4 個を締めます。

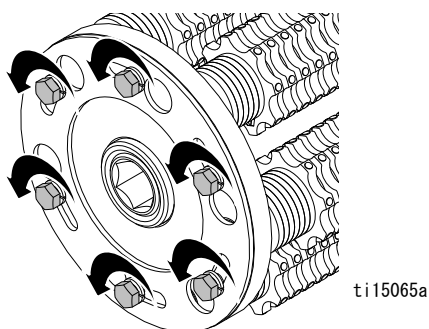


カッターの交換

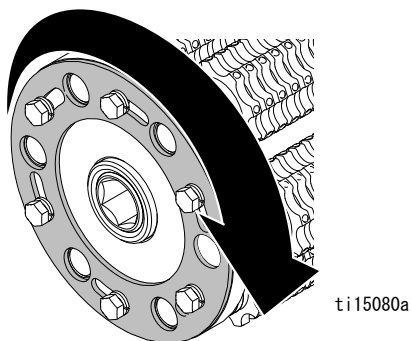


取り外し（カーバイドフレール / カーバイドフライス盤）

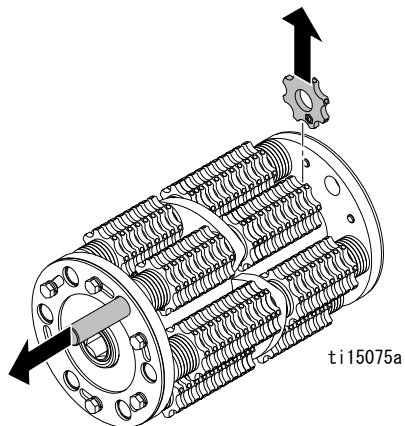
1. ドラムを取り外します（ドラムの交換、6 ページを参照）。
2. ドラムの各側にある 6 個のボルトを緩めます（ボルトは外さないでください）。



3. ロッドがむき出しになるよう、ドラムの各側にプレートを固定します。

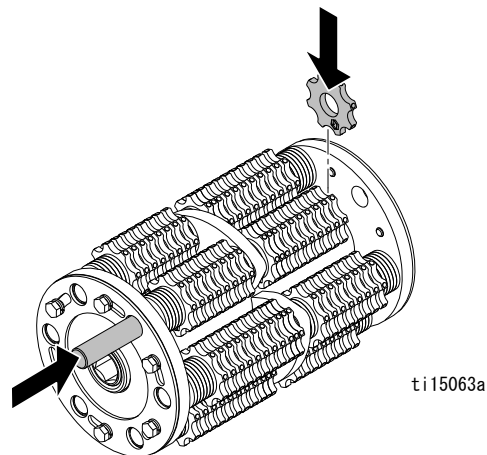


4. ロッドを押し出し、カッターを取り外します。



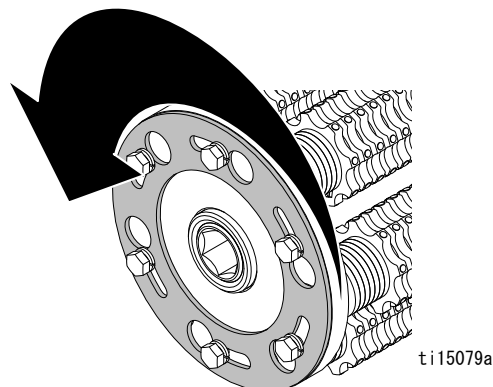
取り付け（カーバイドフレール / カーバイドフライス盤）

1. カッターとワッシャを交換します（カッタースタッキングの推薦（17 - 35）ページを参照）。

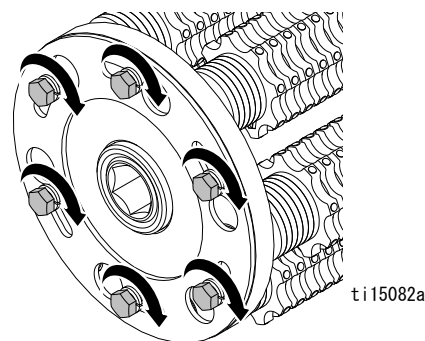


注：最高の性能を発揮するには、カッターがドラム上の中心にある必要があります。

2. ドラムの各側にあるプレートを回転させ、ロッドをかぶせます。



3. 14-20 Nm（125-175 インチ・ポンド）のトルクで、ドラムの各側にボルトを 6 個締めます。

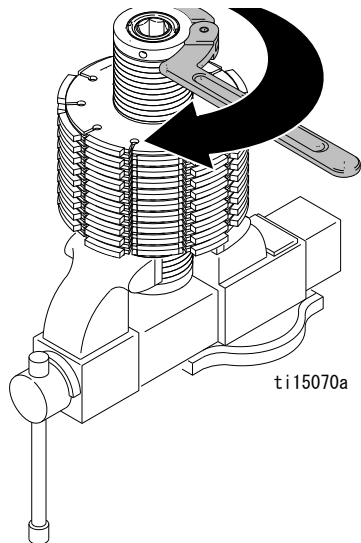


4. ドラムを取り付けます（ドラムの交換、6 ページを参照）。

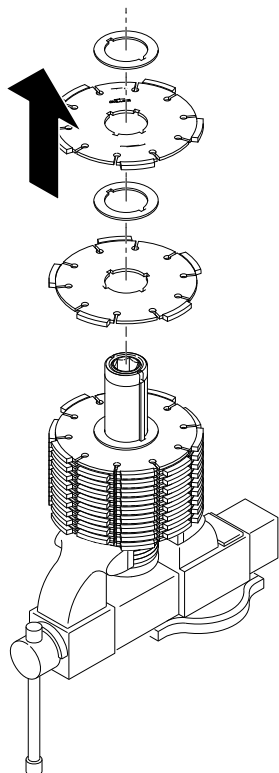
取り外し（ダイヤモンドブレード）

1. ドラムを取り外します（ドラムの交換、6 ページを参照）。
2. ドラムをバイスに置きます。
3. スパナーレンチを使用してスパナーナットを緩めて（時計回り方向に回します）、取り外します。

注：このナットには、左ネジがあります。

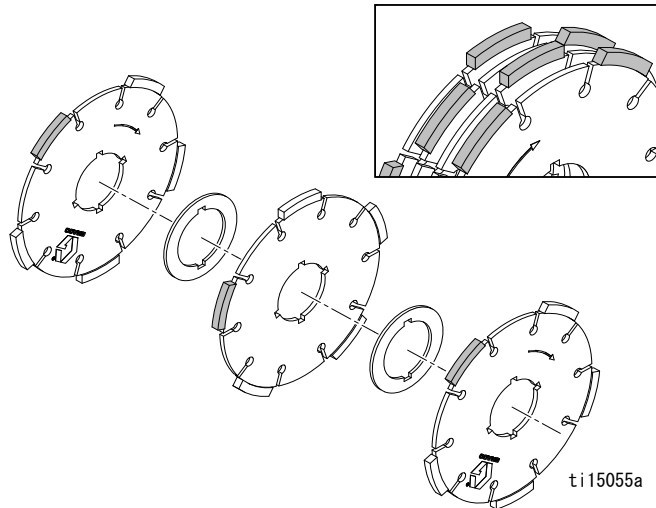


4. すべてのスペーサとダイヤモンドブレードを取り外します。



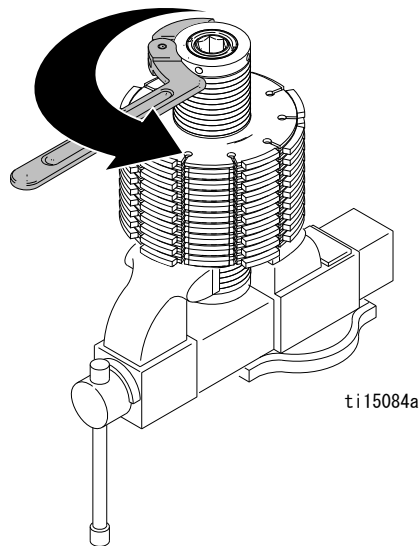
取り付け（ダイヤモンドブレード）

1. 下記に示す手順および方向で、すべてのスペーサとダイヤモンドブレードを取り外します（重なっている際は、ブレードを交互の箇所で回転させます）。



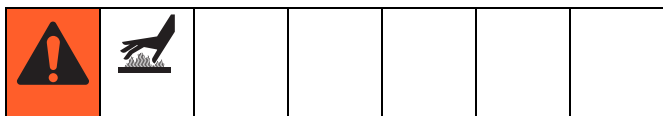
注：最高の性能を発揮するには、ブレードがドラム上の中心にある必要があります。

2. スレッドの埃と塵を除去します。ブルー等級 / 中強度スレッドロッカーを塗布します。スパナレンチを使用して、ドライブシャフトの端と同じ高さにスパナナットを締め付けます（反時計回りに回す）。



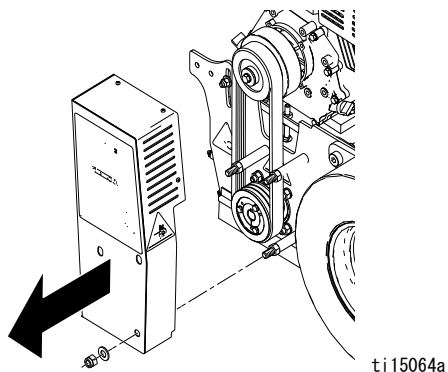
3. バイスからドラムを取り外し、ドラムを取り付けます（ドラムの交換（6 ページ）を参照）。

ベルトの交換

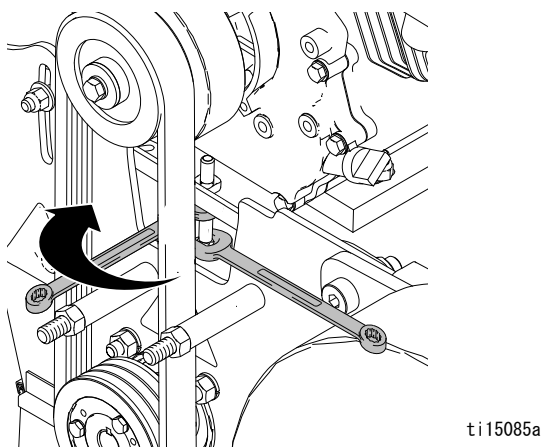


取り外し

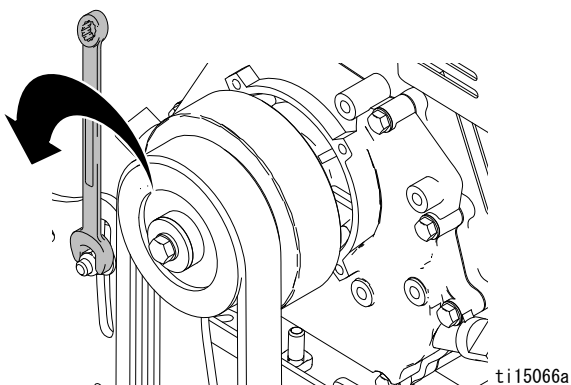
1. 3 個のナットとワッシャを取り外します。ベルトシュラウドを外します。



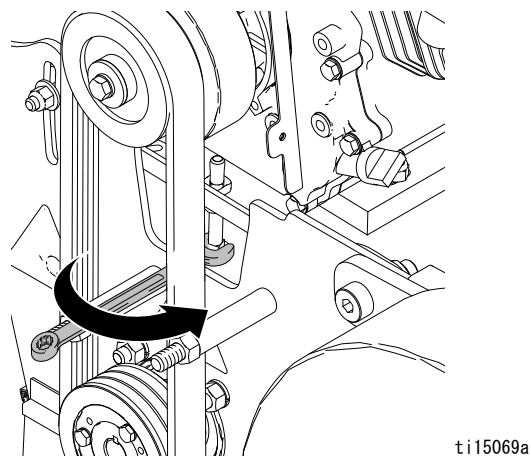
2. ベルトの両側からジャムナットを緩めます。



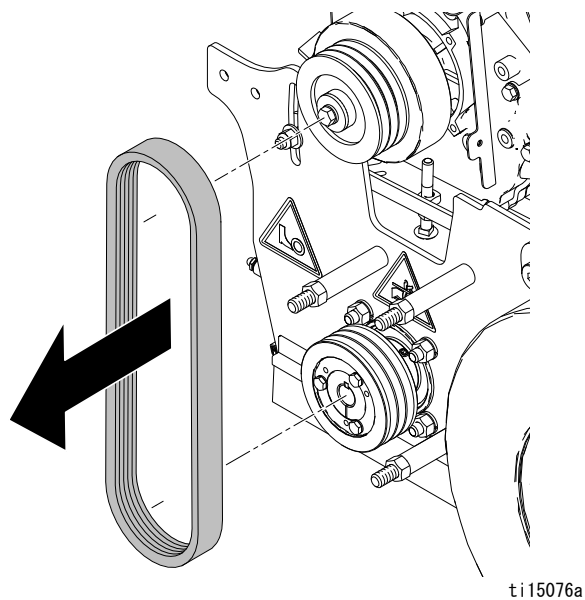
3. 2 個のレンチを使い、表面剥離機の底面の両側にモーター取り付けボルトを緩めます。



4. 底面ボルトを締め、プーリプレートを下げます。

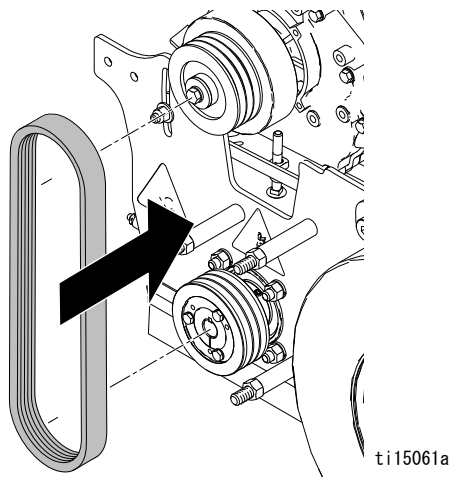


5. 使用したベルトを取り外します。

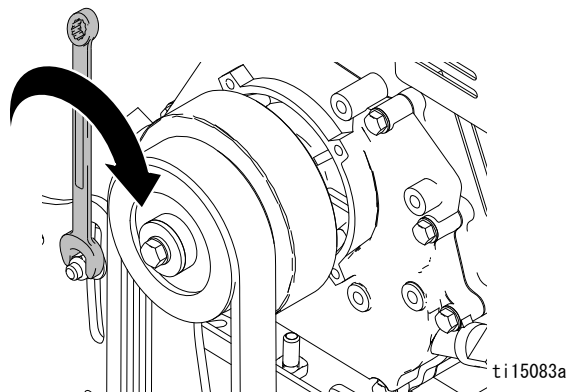


取り付け

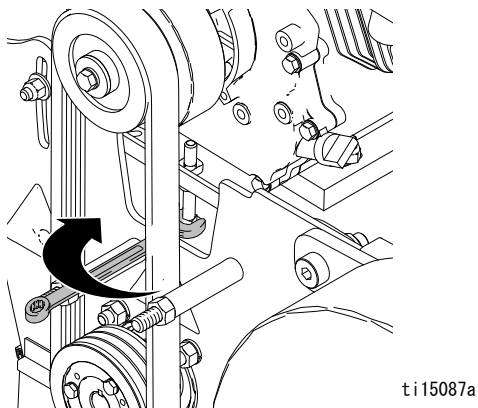
1. 新しいベルトを取り付けます。



2. 2 個のレンチを使い、表面剥離機の底面の両側にモーター取り付けボルトを締めます。



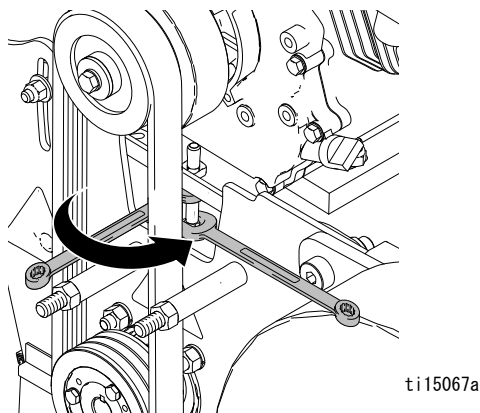
3. 下記のベルト張力の推薦に従い、ベルト調整ボルトを締めます。



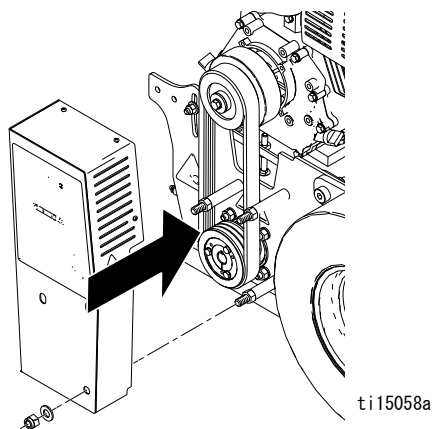
ベルト張力の推薦：

(3VX375 ベルト) シリーズ モデル		270 A	390 A	480 A	
新品 ベルト	張力 (Lbf)	130 +/- 5	174 +/- 6	204 +/- 7	
	周波数 (Hz)	83 +/- 2	96 +/- 2	104 +/- 2	
使用済み ベルト	張力 (Lbf)	112 +/- 5	150 +/- 6	176 +/- 7	
	周波数 (Hz)	77 +/- 2	90 +/- 2	97 +/- 2	
(3VX355 ベルト) シリーズ モデル		270 B, C, D	390 B, C, D	480 B, C, D	630 A
新品 ベルト	張力 (Lbf)	145 +/- 5	193 +/- 7	194 +/- 7	194 +/- 7
	周波数 (Hz)	91 +/- 2	105 +/- 2	105 +/- 2	105 +/- 2
使用済み ベルト	張力 (Lbf)	125 +/- 5	167 +/- 7	167 +/- 7	167 +/- 7
	周波数 (Hz)	85 +/- 2	98 +/- 2	98 +/- 2	98 +/- 2

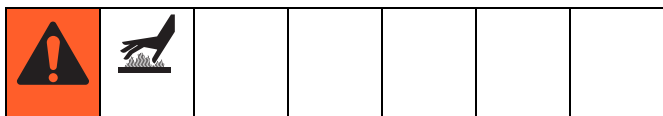
4. ベルトの両側からジャムナットを締めます。



5. ベルトシュラウドを交換し、ナット 3 個とネジ 4 個を締めます。

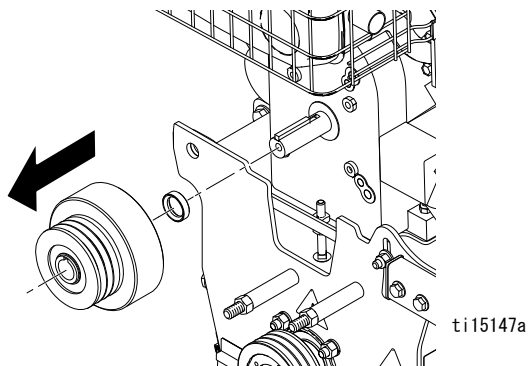


クラッチの交換

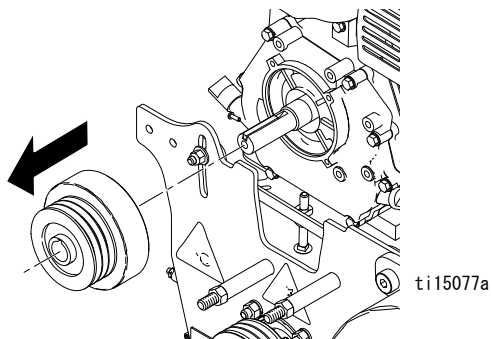


取り外し

1. ベルトガードとベルトを取り外します（**ベルトの交換**（9 ページ）を参照）。
2. インパクトレンチを使い、クラッチボルトを取り外します。

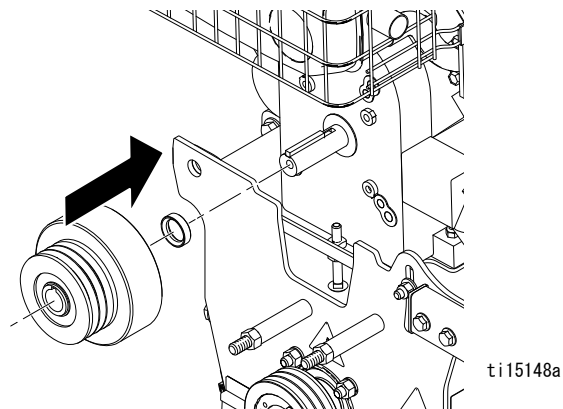


3. 使用済みクラッチを取り外します。

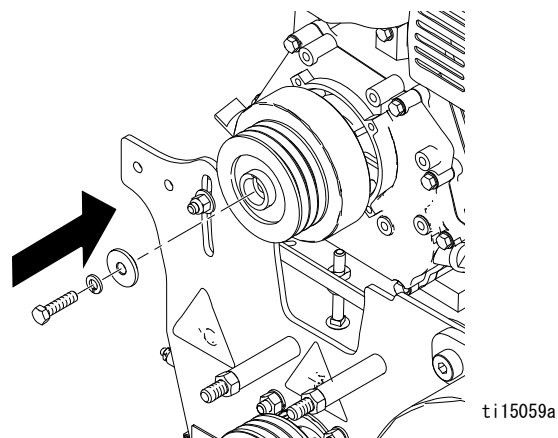


取り付け

1. クラッチを取り付けます。

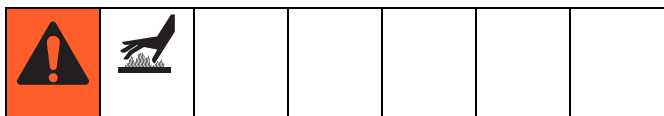


2. インパクトレンチを使い、クラッチボルトを締めます。



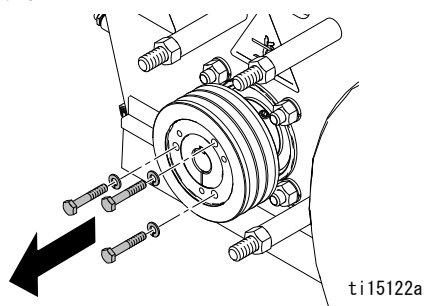
3. ベルトとベルトガードを取り付けます（**ベルトの交換**（9 ページ）を参照）。

プーリの交換

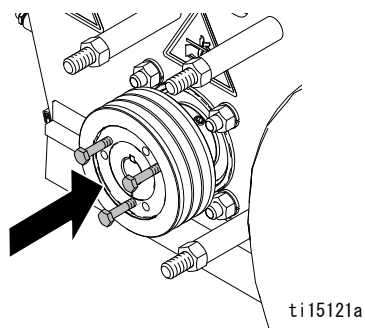


取り外し

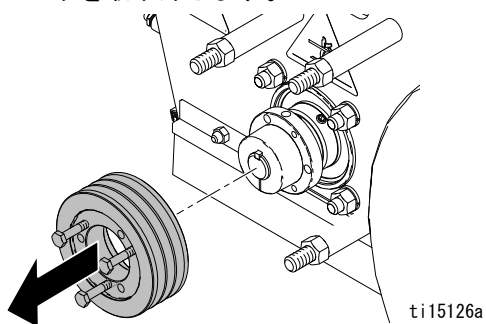
1. ドラムを取り外します（**ドラムの交換**（6 ページ）を参照）。
2. ベルトガードとベルトを取り外します（**ベルトの交換**（9 ページ）を参照）。
3. 3 個のベルトプーリネジとワッシャを取り外します。



4. ネジ 3 個をプーリ取り外し用穴へ入れます。ネジを均等に締め、プーリをゆっくり取り外します。

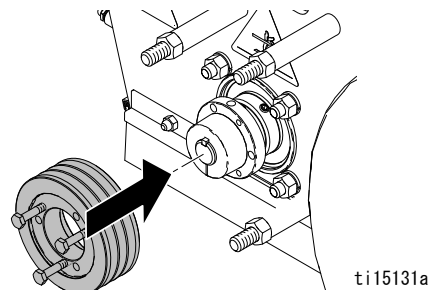


5. プーリを取り外します。

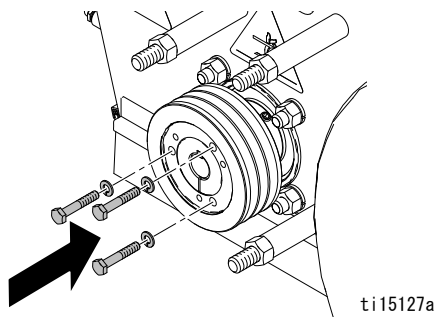


取り付け

6. プーリを六角シャフトに取り付けます。

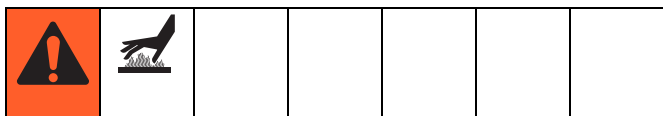


7. 3 個のプーリネジとワッシャを挿入します。



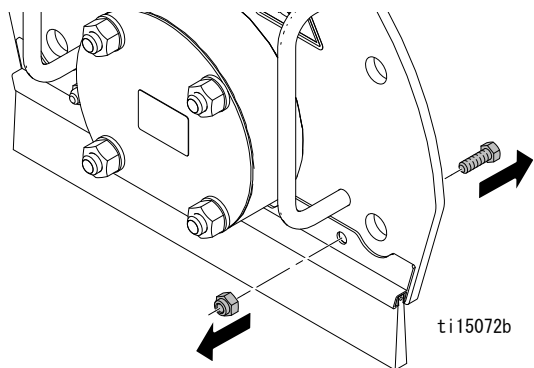
8. ベルトガードとベルトを取り外します（**ベルトの交換**（9 ページ）を参照）。
9. ドラムを交換します（**ドラムの交換**（6 ページ）を参照）。

ブラッシュの交換

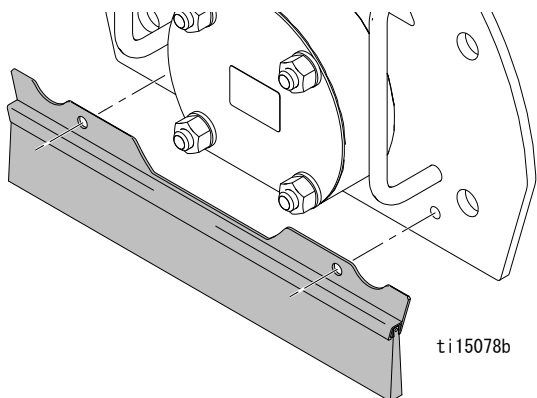


取り外し

1. 取り付けボルト 2 個を外します。

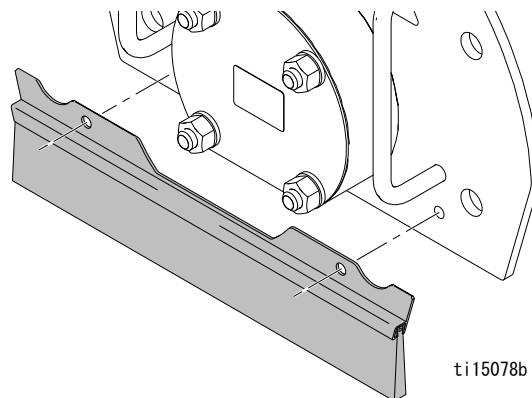


2. 使用済みブラッシュを外します。

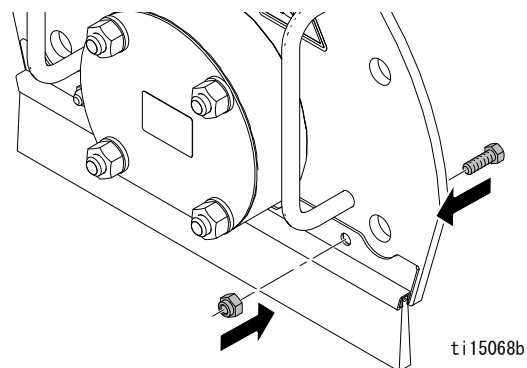


取り付け

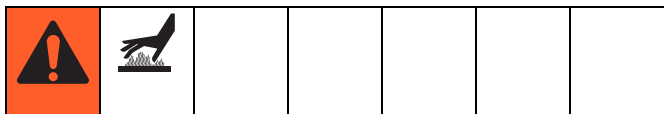
1. 新しいブラッシュを取り付けます。



2. 取り付けボルト 2 個を締め付けます。

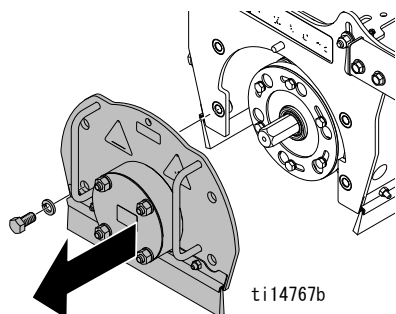


ドライブベアリングアセンブリの交換



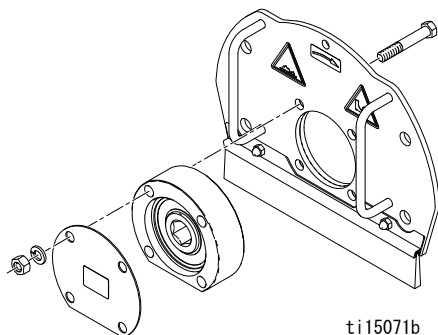
ドアベアリングアセンブリの取り外し

1. ベアリングアセンブリをドアに支えているナット 4 個を取り外し、ドアを取り外します。

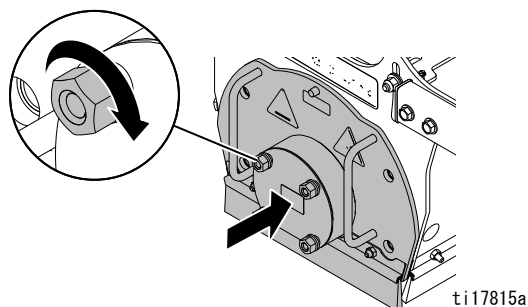


ドアベアリングアセンブリの取り付け

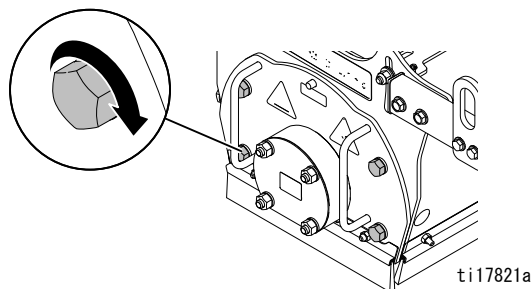
1. 新しいドアベアリングアセンブリをドアの穴に通して挿入します。注：シャフトシールがケージの中にあることを確かめます。



2. 埃カバーをベアリングに取り付けます。手でナットを締めて、ワッシャをドアにロックします。注：現時点ではボルトを完全に締めないでください。
3. ドアを装置に取り付けて、ベアリングアセンブリが適切なアライメントの位置に設置されるまでドアをスライドさせます。

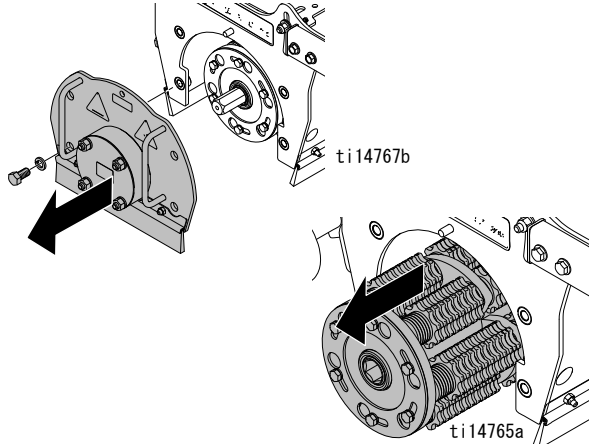


4. ナット 4 個をベアリングアセンブリに対して締めて、所定位置に固定します。
5. ボルト 4 個を締めてドアを所定位置で支えます。



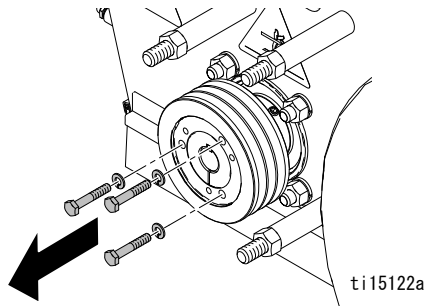
ドライブベアリングアセンブリの 取り外し

1. 装置からドアを取り外し、機械にある切削ドラムを取り外します。

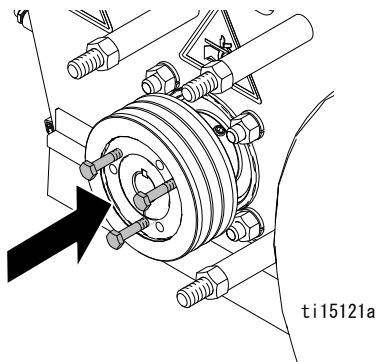


2. ベルトガードとベルトを取り外します (9 ページを参照)。
3. シーブを取り外します。

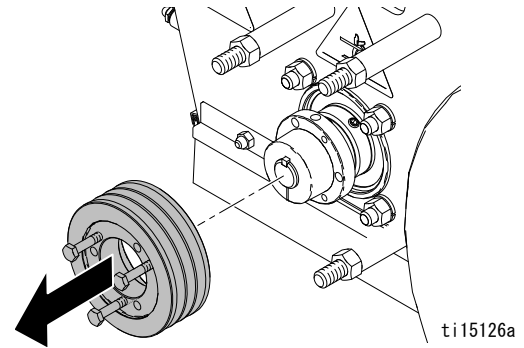
- a. シーブをブッシングに対して支えている 3 このボルトを取り外します。



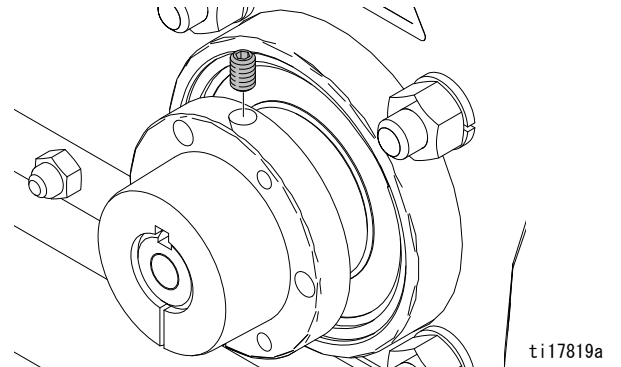
- b. 隣接した穴にボルト 3 個を挿入し、均等に締めてシーブをブッシングから取り外します。



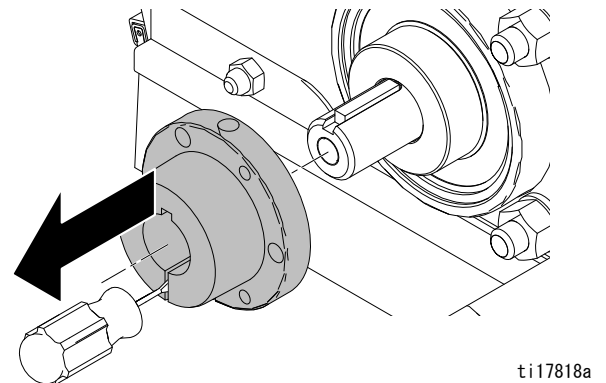
- c. シーブを取り外します。



- d. 止めネジをブッシングから取り外します。



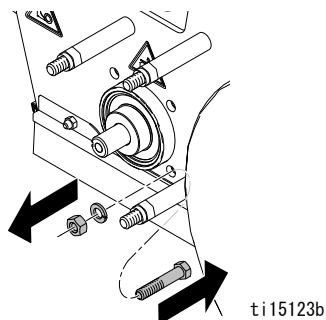
- e. ブッシングをドライブシャフトから取り外します。ブッシングが非常にきつい場合、マイナスドライバーをブッシングのスロットに入れて開き、シャフトからスライドさせて外します。



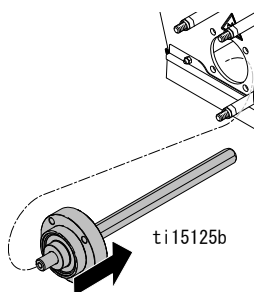
注

壊れるので、個別のボルトを過度にトルクを与えないでください。

4. ドライブ側ベアリングをケージに支えているナット 4 個をすべて取り外します。

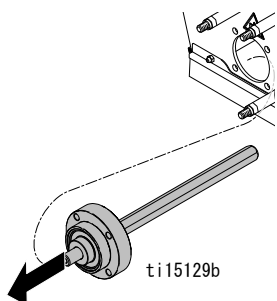


5. シャフトアセンブリを穴からスライドさせて外します。



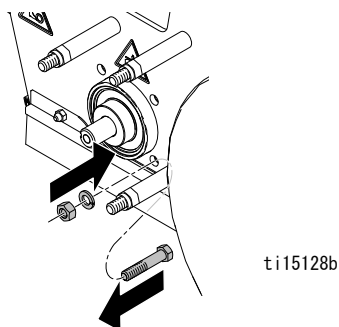
ドライブベアリングアセンブリの取り付け

1. 新しいドライブベアリングアセンブリをケージに挿入します。

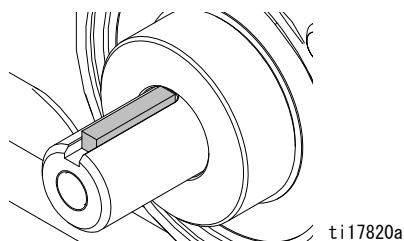


注：ドライブ側ベアリングにはより短いボルトを確実に使用してください。

2. ナットとロックワッシャを締めて、ベアリングアセンブリを所定位置で支えます。

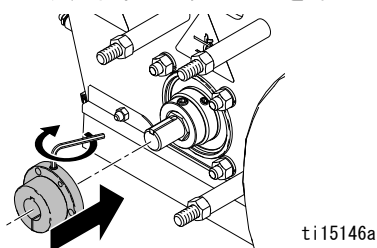


3. ドライブシャフトキーが下記のように組み立てられていることを確認します。

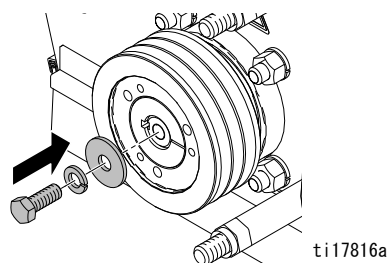


シーブの取り付け

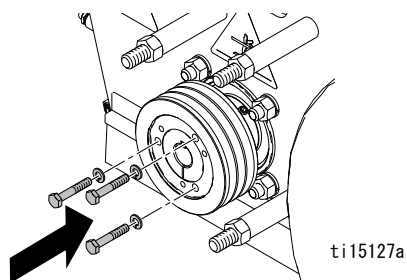
1. ブッシングをドライブシャフトに挿入します。キーが所定位置にあることを確かめます。



2. 止めネジにネジシーリング材を塗布し、止めネジをブッシングに取り付けます。
3. ボルトにネジシーリング材を塗布し、ロックワッシャとスペーサをボルトに設置します。シャフトの端にそれを通して、締めます。ロックワッシャが完全に圧縮されていることを確かめます。



4. シーブをブッシングに取り付けて、ボルト 3 個とロックワッシャを均等に締めて、シーブを建物に引き付けます。

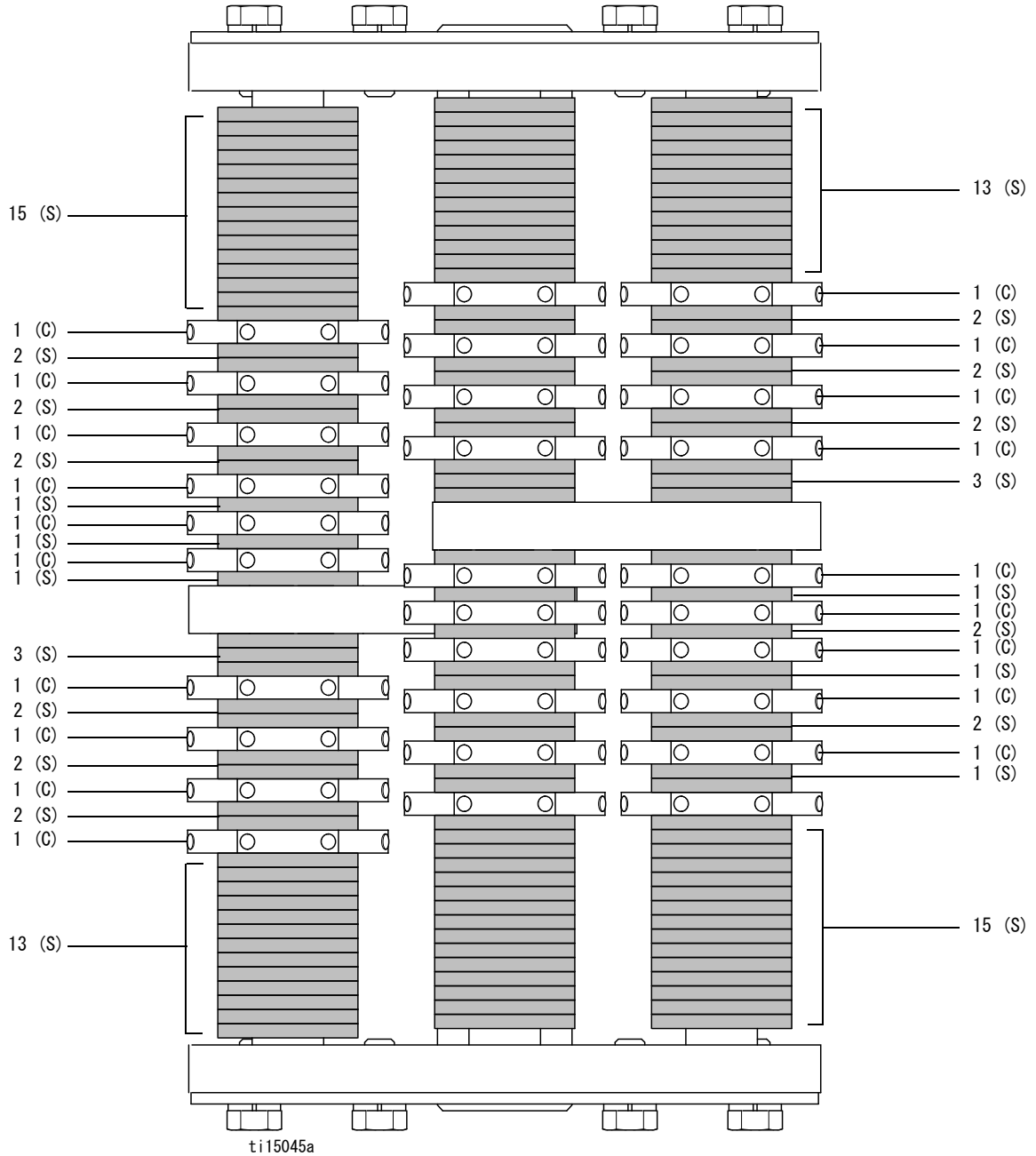


5. ベルトとベルトガードを交換します (9 ページを参照)。

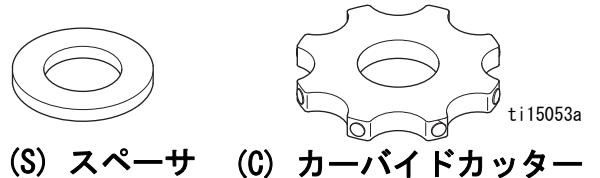
カッタースタッキングの推薦

15 cm (6 インチ) 粗切削フレールカッター (ダブルスペース)
276 スペーサ / 60 カッター

指示：シーケンスを 180° 回転させ、残りのシャフトで繰り返します。

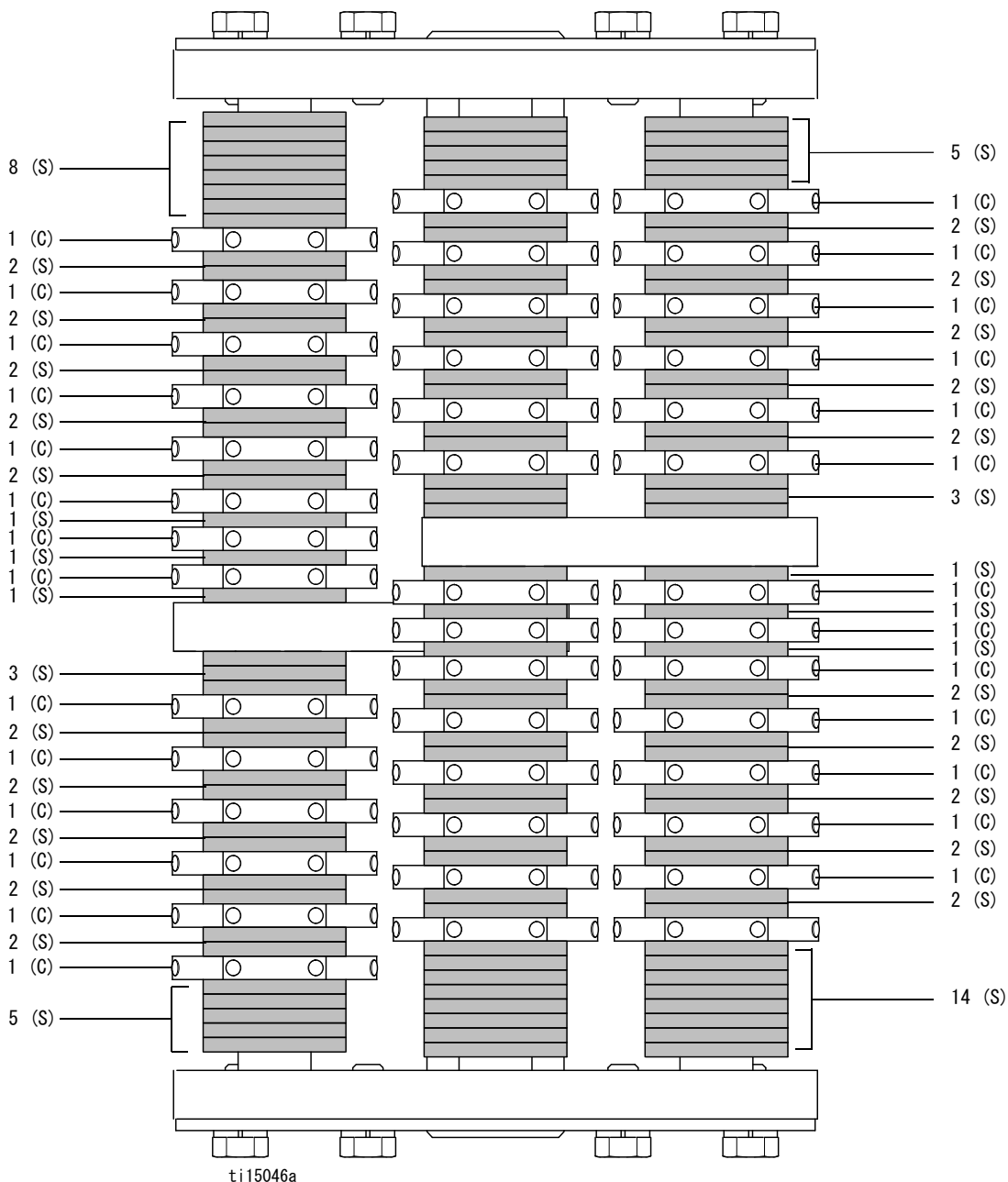


注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサは、ドラムが適切につり合い、過剰な振動が発生しないように積みます。

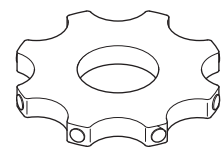
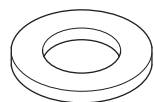


20 cm (8 インチ) 粗切削フレールカッター (ダブルスペース) 234 スペーサ / 84 カッター

指示：シーケンスを 180° 回転させ、残りのシャフトで繰り返します。



注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサーは、ドラムが適切につり合い、過剰な振動が発生しないように積みます。



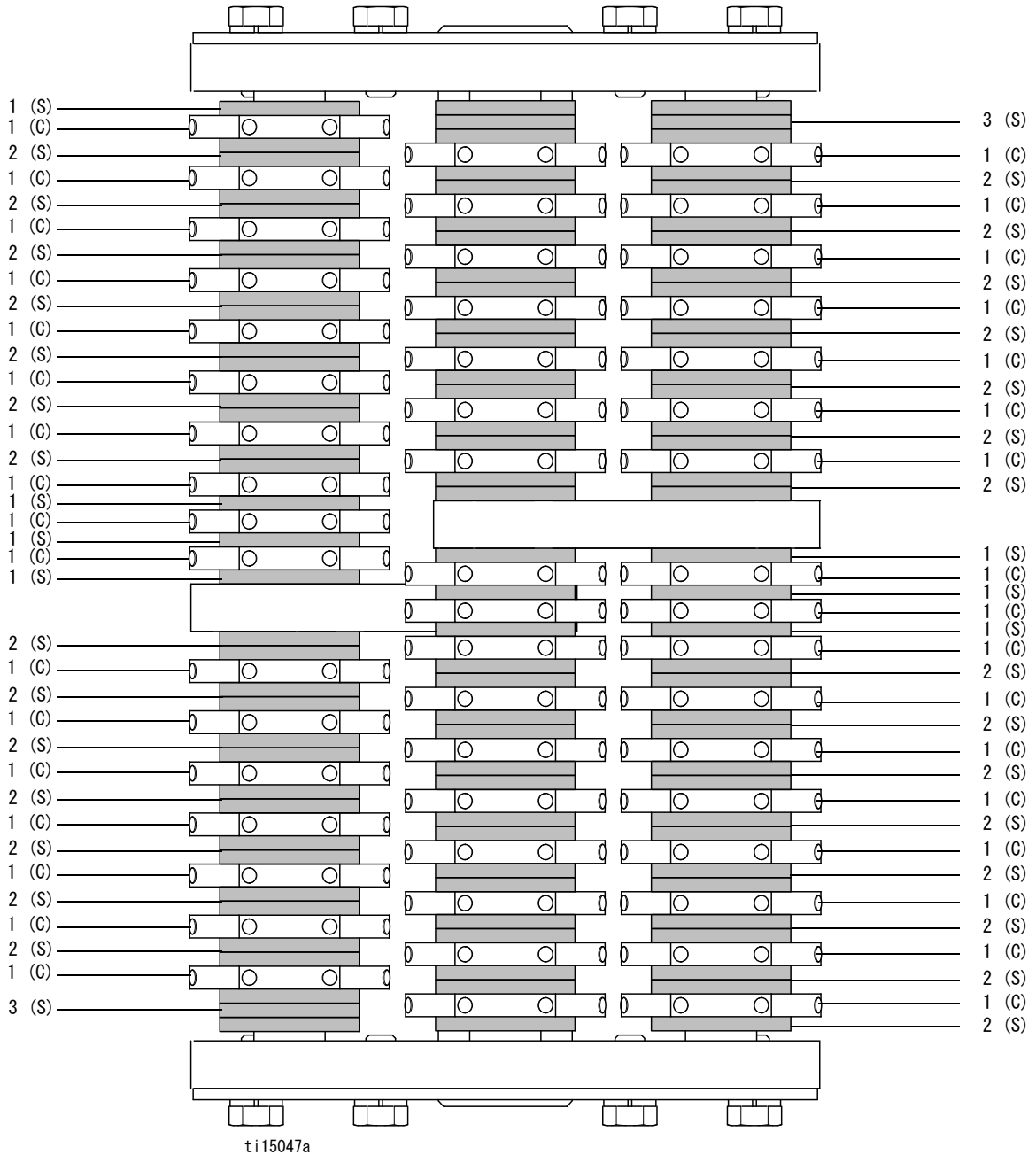
ti15053a

(S) スペーサ (C) カーバイドカッター

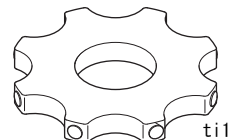
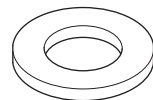
25 cm (10 インチ) 粗切削フレールカッター (ダブルスペース)

210 スペーサ / 102 カッター

指示：シーケンスを 180° 回転させ、残りのシャフトで繰り返します。



注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサは、ドラムが適切につり合い、過剰な振動が発生しないように積みます。

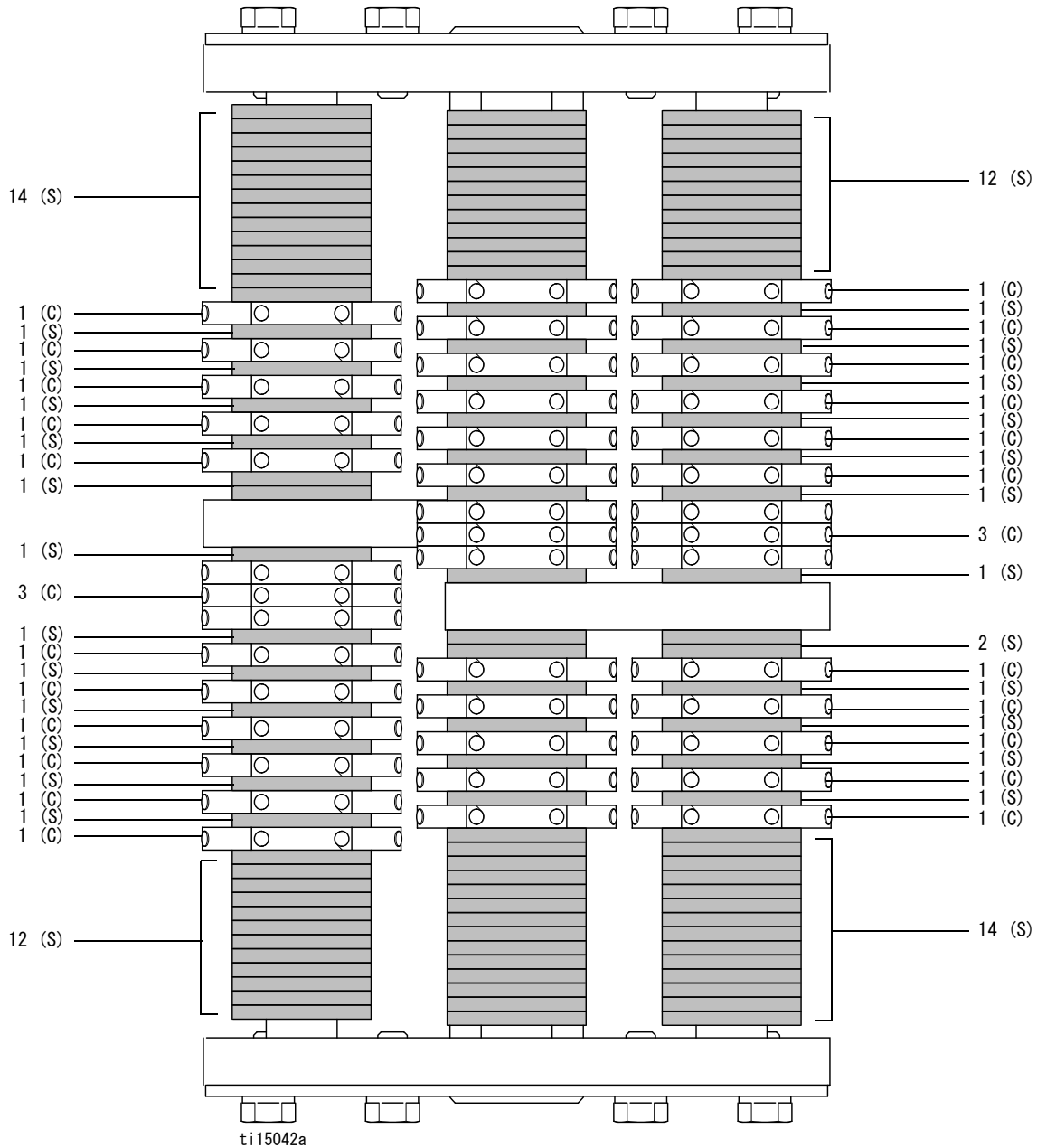


ti15053a

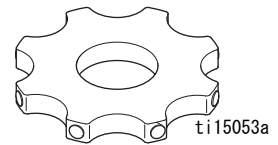
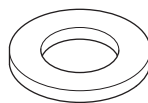
(S) スペーサ (C) カーバイドカッター

15 cm (6 インチ) 一般切削フレールカッター (シングルスペース) 234 スペース / 84 カッター

指示：ドラムを 180° 回転させ、残りのシャフトで繰り返します。



注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサーは、ドラムが適切につき合い、過剰な振動が発生しないように積みます。

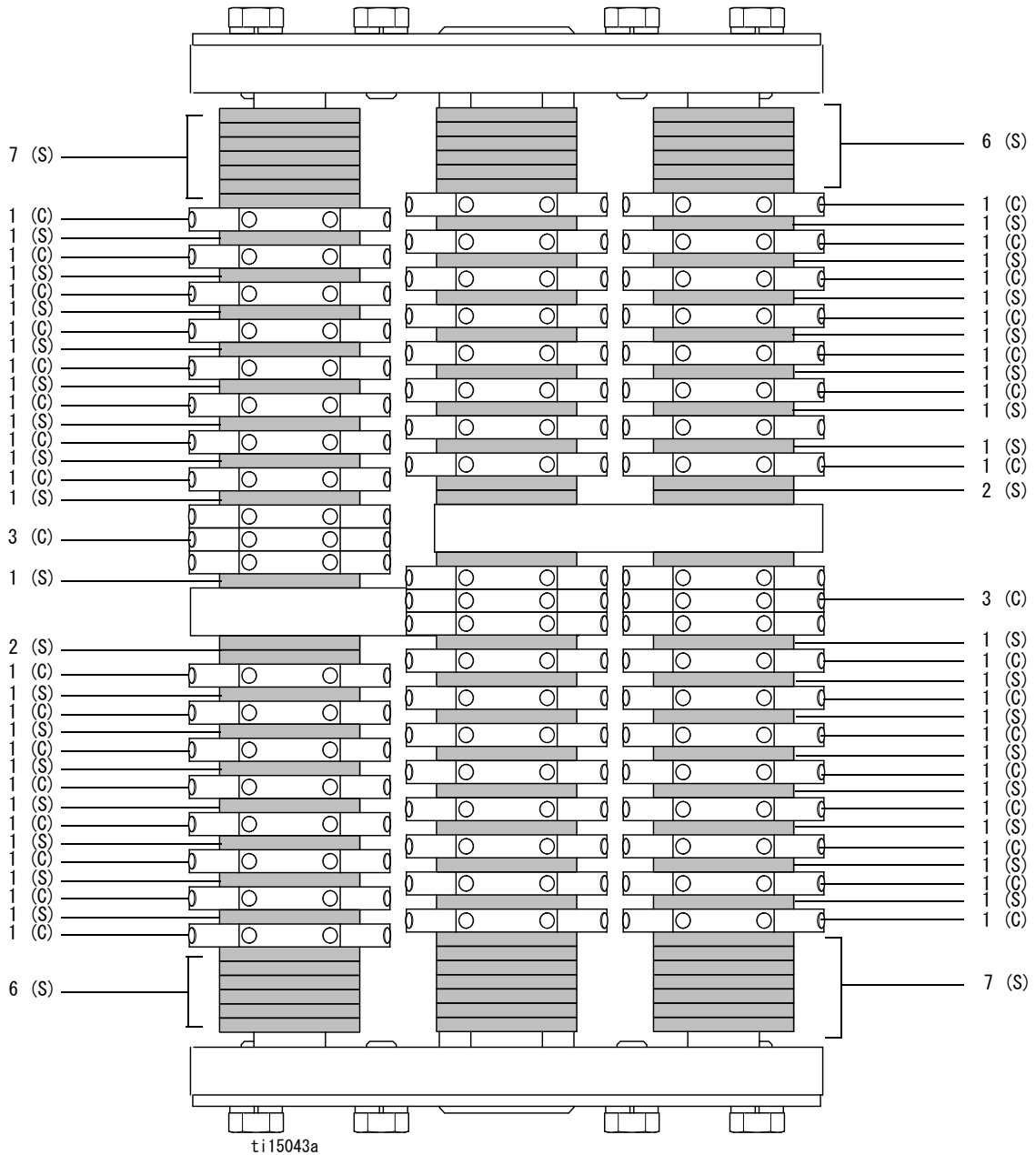


(S) スペーサ (C) カーバイドカッター

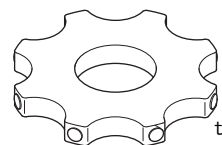
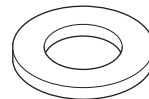
20 cm (8 インチ) 一般切削フレールカッター (シングルスペース)

186 スペーサ / 114 カッター

指示：ドラムを 180° 回転させ、残りのシャフトで繰り返します。



注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサは、ドラムが適切につり合い、過剰な振動が発生しないように積みます。



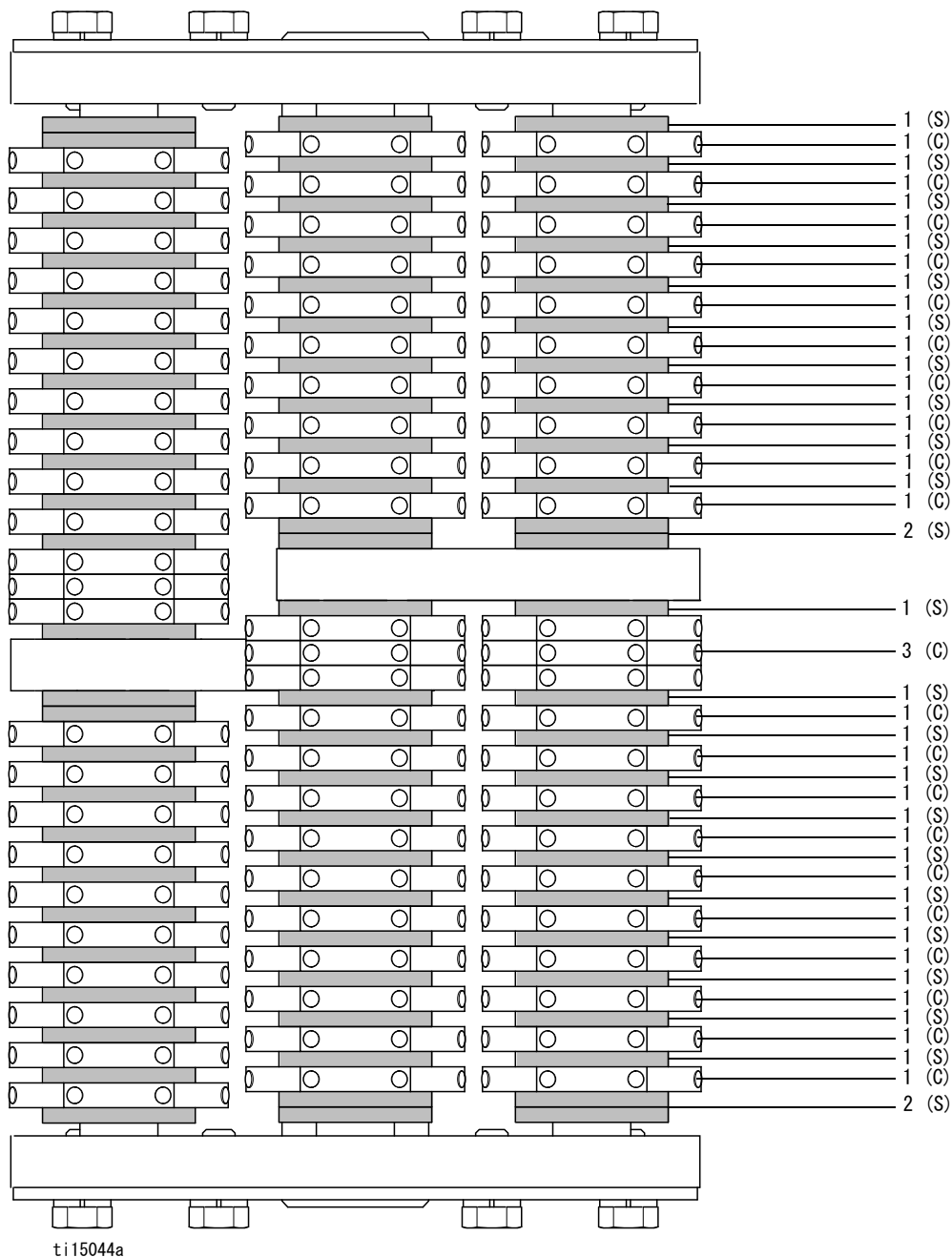
ti15053a

(S) スペーサ (C) カーバイドカッター

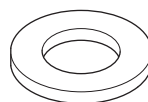
25 cm (10 インチ) 一般切削フレールカッター (シングルスペース)

150 スペーサ / 138 カッター

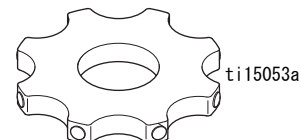
指示：ドラムを 180° 回転させ、残りのシャフトで繰り返します。



注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサーは、ドラムが適切につり合い、過剰な振動が発生しないように積みます。



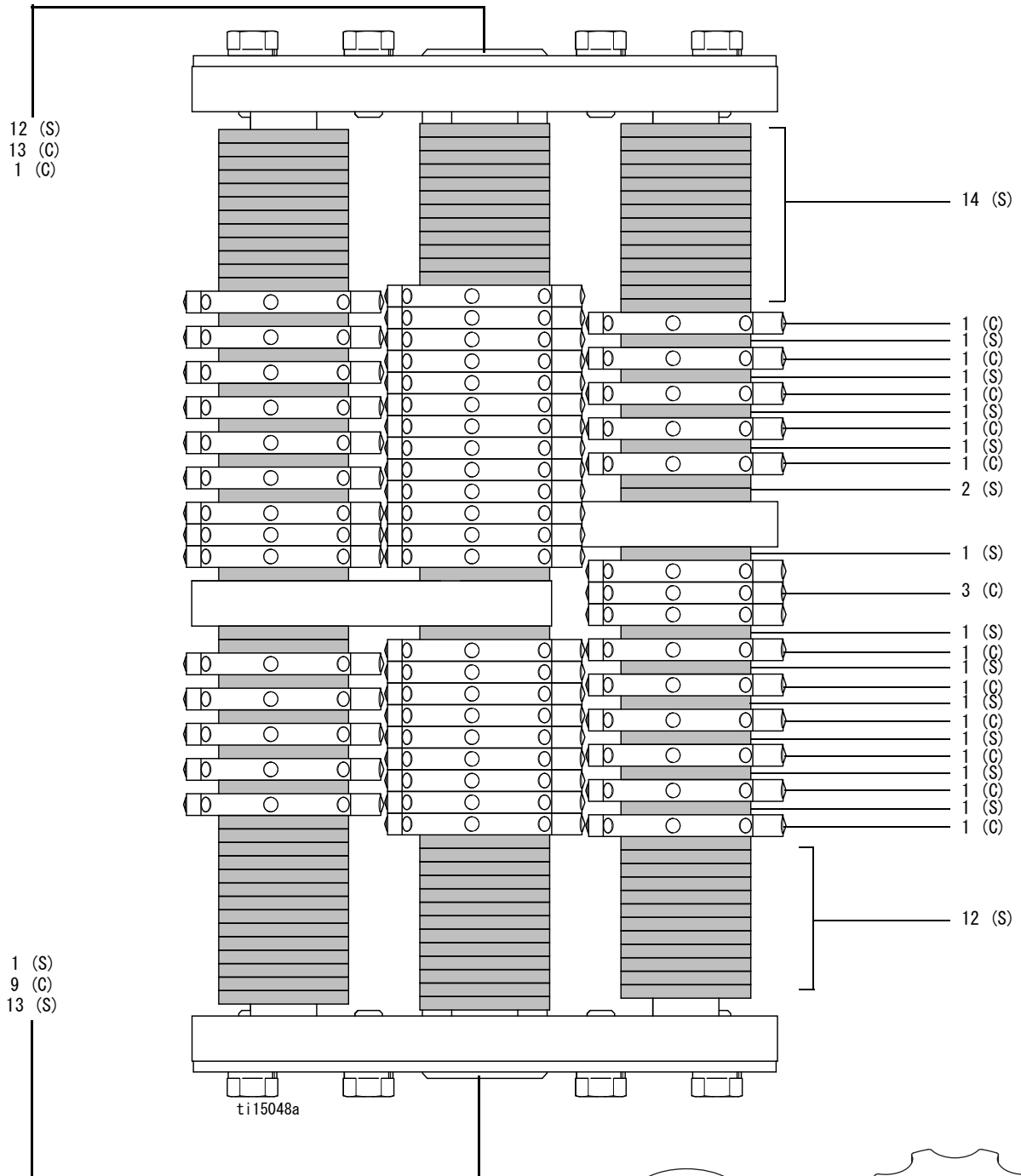
(S) スペーサ



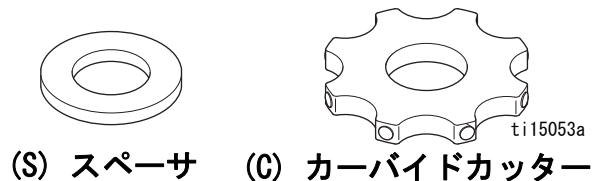
(C) カーバイドカッター

15 cm (6 インチ) 細密切削フレールカッター 198 スペーサ / 108 カッター

指示：シーケンスを 180° 回転させ、残りのシャフトで繰り返します。

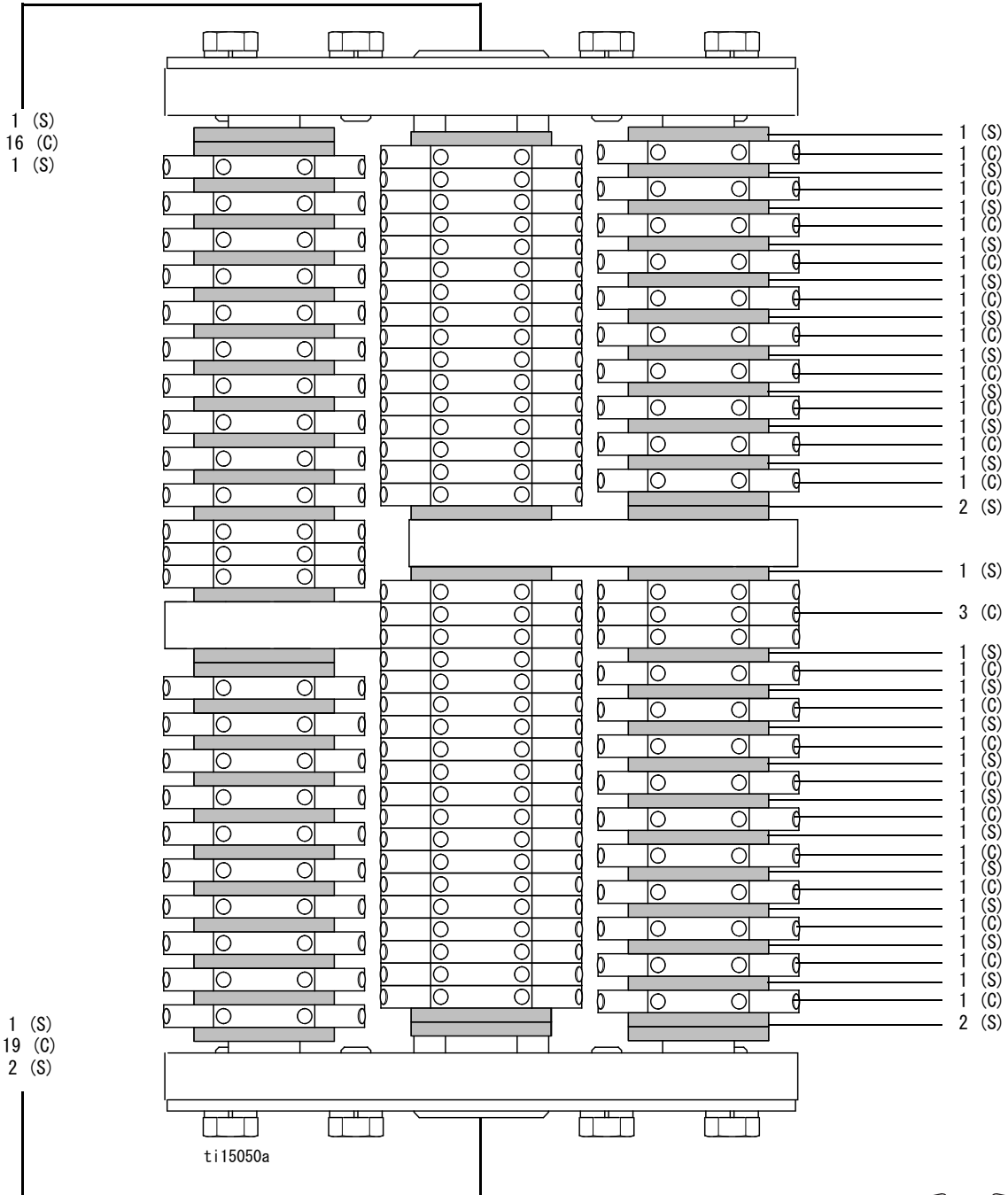


注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサーは、ドラムが適切につり合い、過剰な振動が発生しないように積みます。

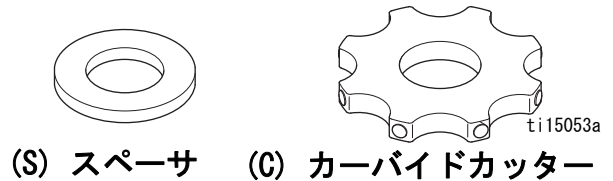


25 cm (10 インチ) 細密切削フレールカッター 90 スペーサ / 174 カッター

指示：シーケンスを 180° 回転させ、残りのシャフトで繰り返します。

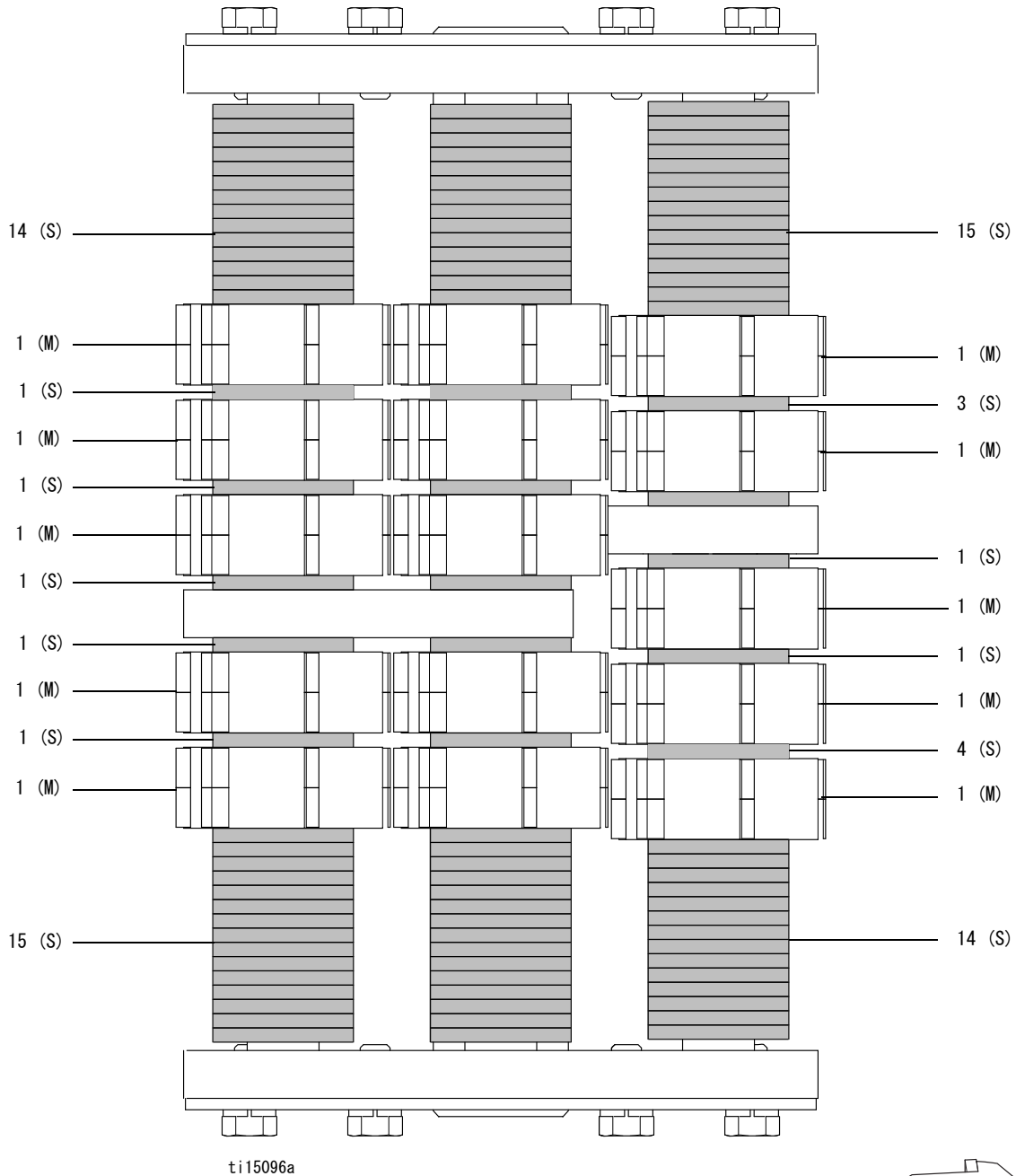


注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサーは、ドラムが適切につき合い、過剰な振動が発生しないように積みます。

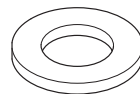


15 cm (6 インチ) 切削カーバイドフライス盤 204 スペーサ / 30 カッター

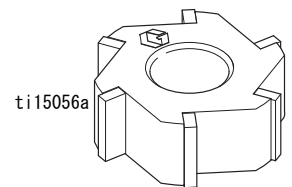
指示：シーケンスを 180° 回転させ、残りのシャフト
で繰り返します。



注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサーは、ドラムが適切につり合い、過剰な振動が発生しないように積みます。



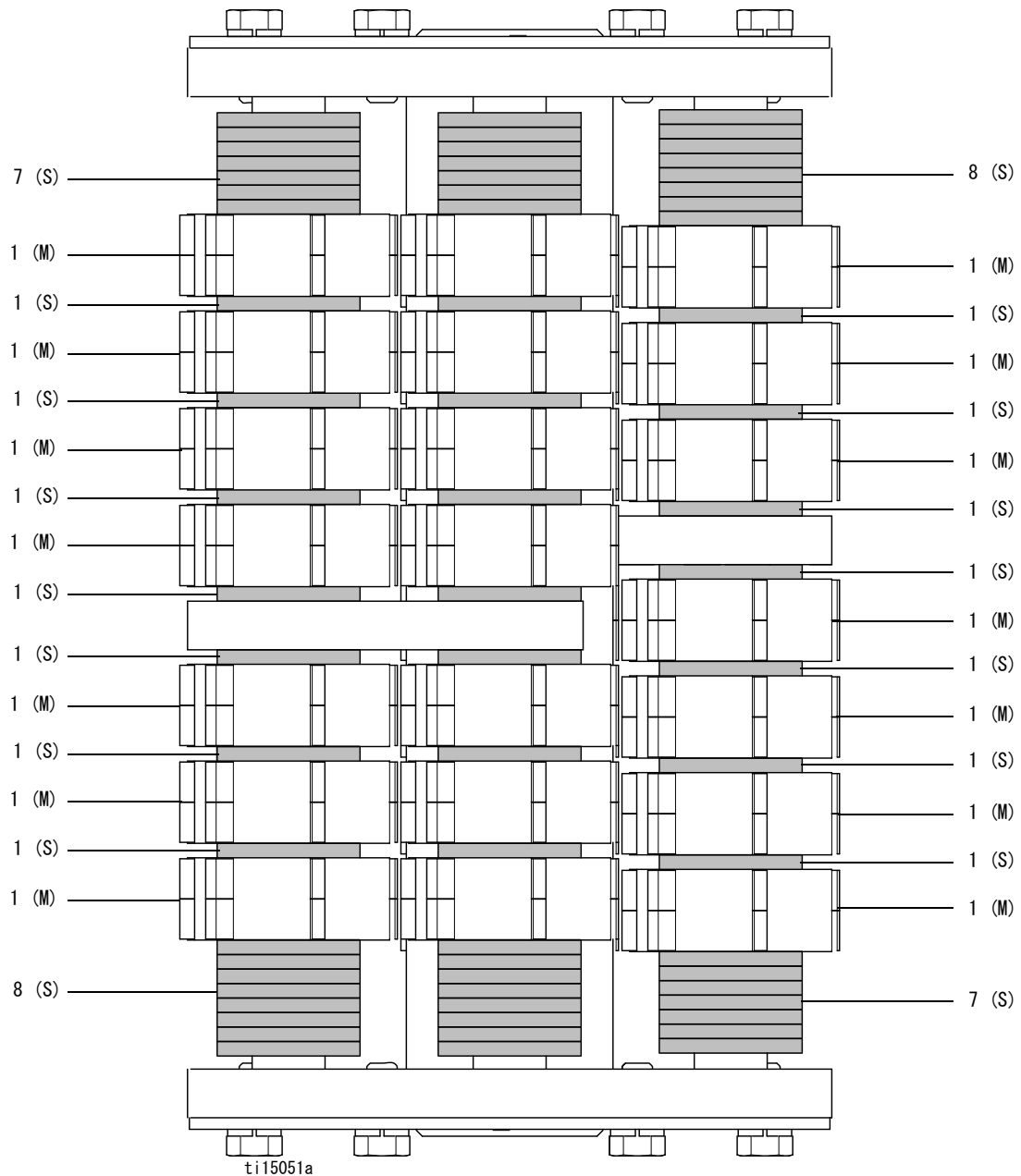
(S) スペーサ



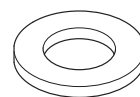
(M) フライス

20 cm (8 インチ) 切削カーバイドフライス盤 132 スペーサ / 42 カッター

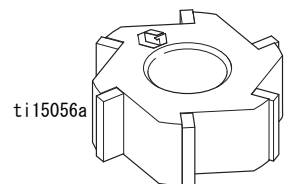
指示：シーケンスを 180° 回転させ、残りのシャフトで繰り返します。



注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサーは、ドラムが適切につり合い、過剰な振動が発生しないように積みます。



(S) スペーサ

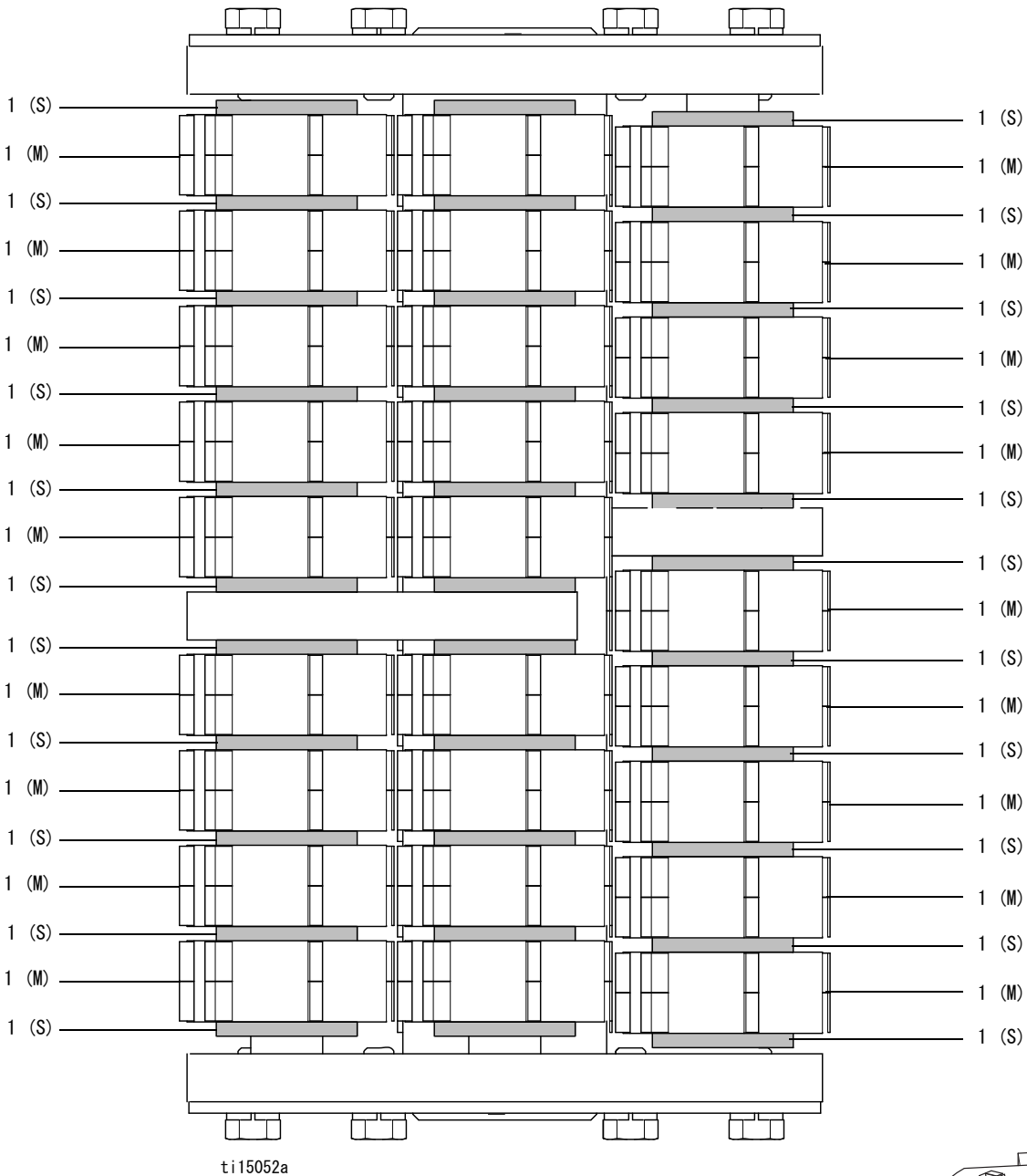


ti15056a

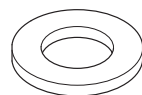
(M) フライス

25 cm (10 インチ) 切削カーバイドフライス盤 66 スーパー / 54 カッター

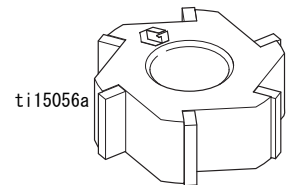
指示：シーケンスを 180° 回転させ、残りのシャフトで
繰り返します。



注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサーは、ドラムが適切につり合い、過剰な振動が発生しないように積みます。



(S) スペーサー

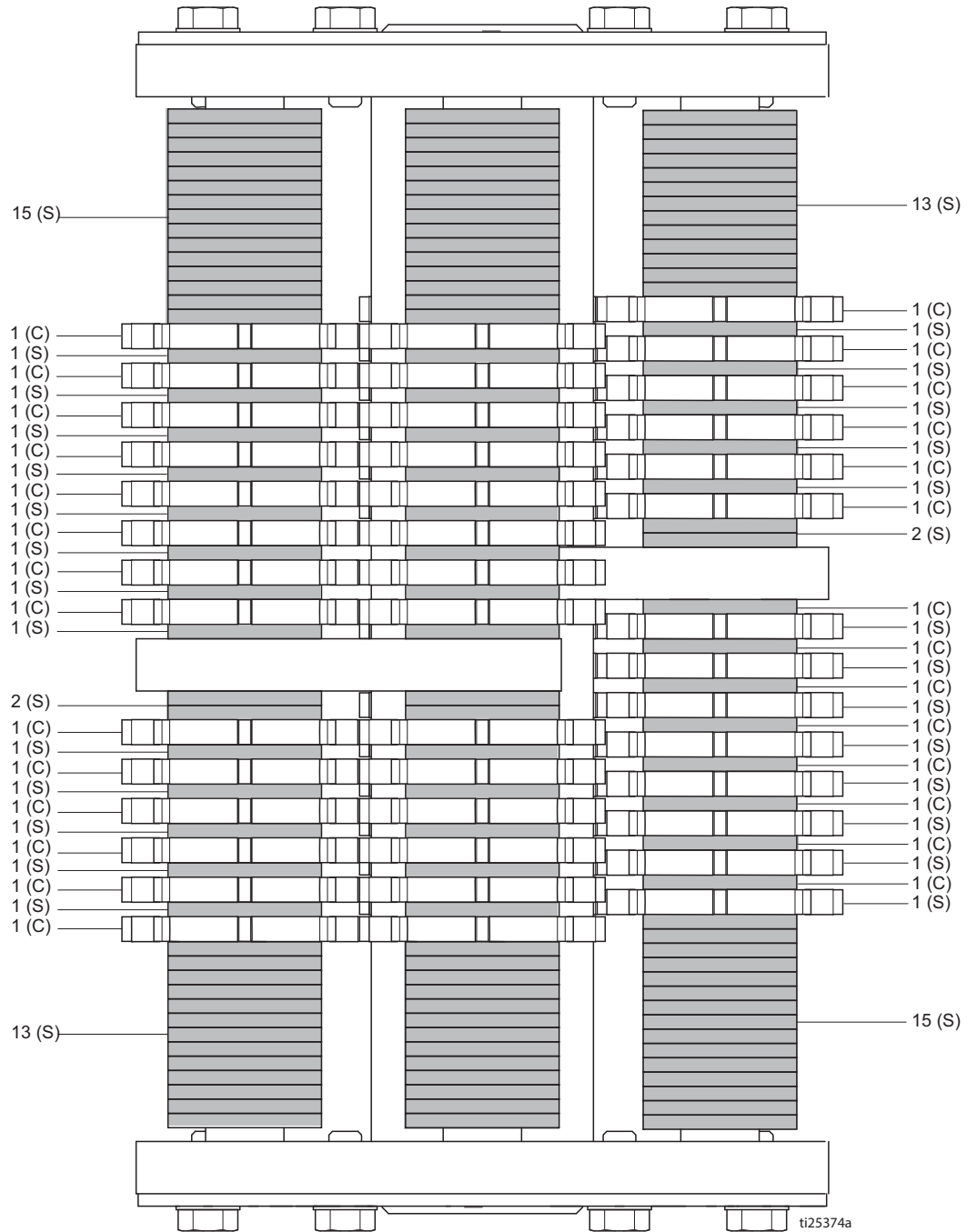


(M) フライス

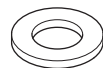
15 cm (6 インチ) フルカットフレイルのセットアップ

258 スペーサ / 84 カッター

指示：シーケンスを 180⊕◎ 回転させ、残りのシャフトで繰り返します。



注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサーは、ドラムが適切につり合い、過剰な振動が発生しないように積みます。



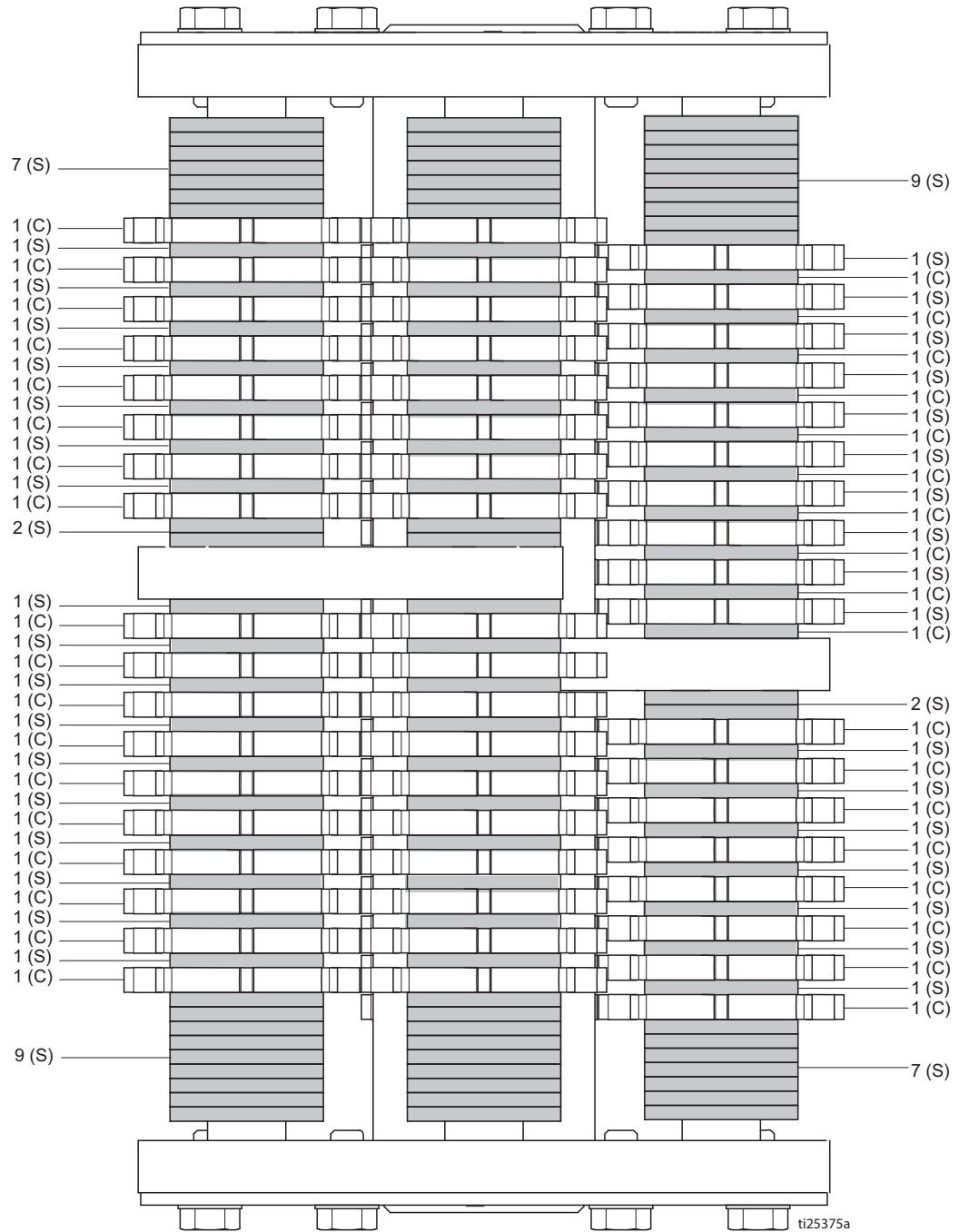
(S) スペーサ



(C) カッター

20 cm (8 インチ) フルカットフレイルのセットアップ 210 スペーサ / 108 カッター

指示：シーケンスを 180⁺回 回転させ、残りのシャフト
で繰り返します。



注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサは、ドラムが適切につり合い、過剰な振動が発生しないように積みます。



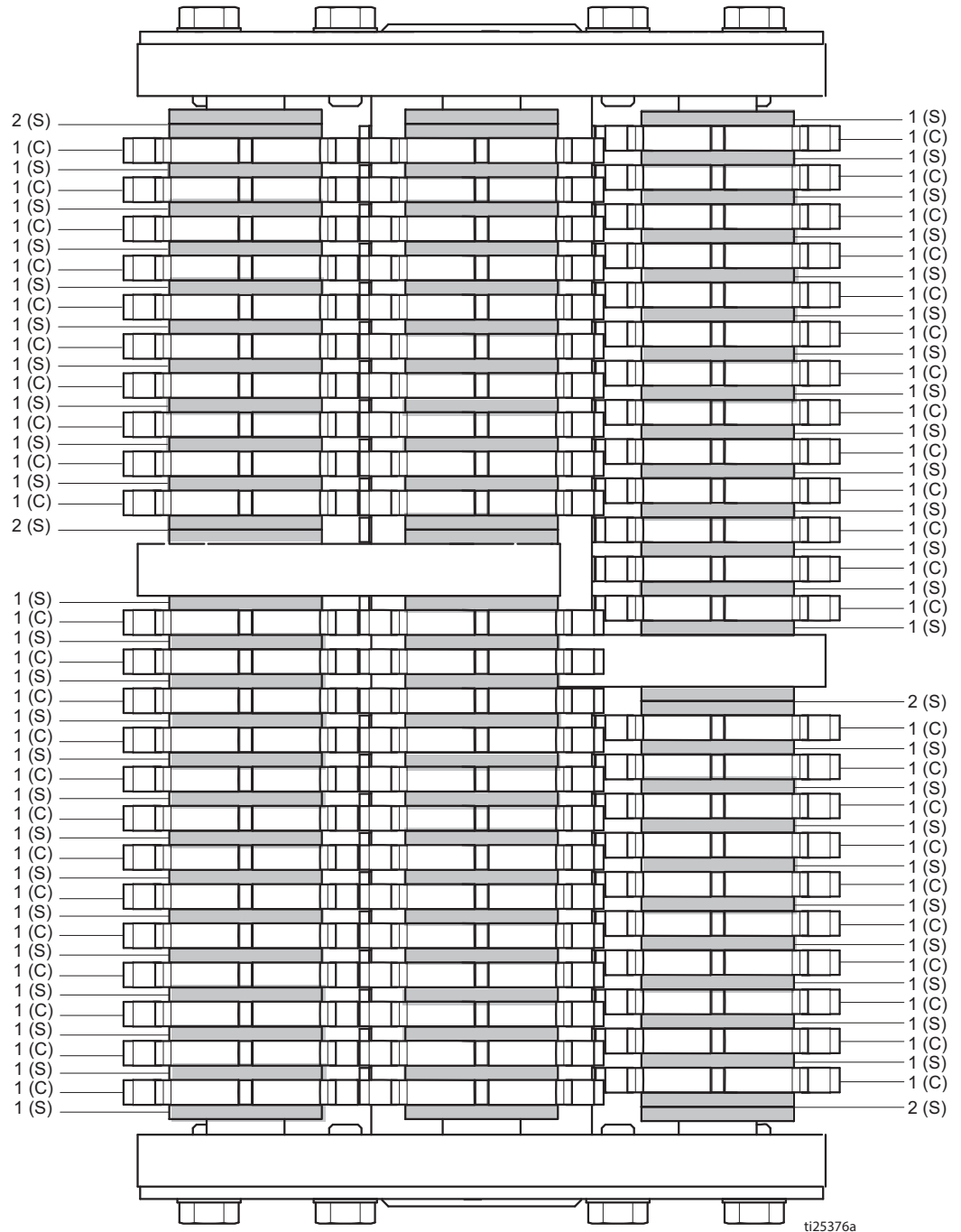
(S) スペーサ



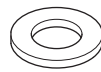
(C) カッター

25 cm (10 インチ) フルカットフレイルのセットアップ 162 スペーサ / 138 カッター

指示：シーケンスを 180⊕◎ 回転させ、残りのシャフトで繰り返します。



注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサは、ドラムが適切につり合い、過剰な振動が発生しないように積みます。



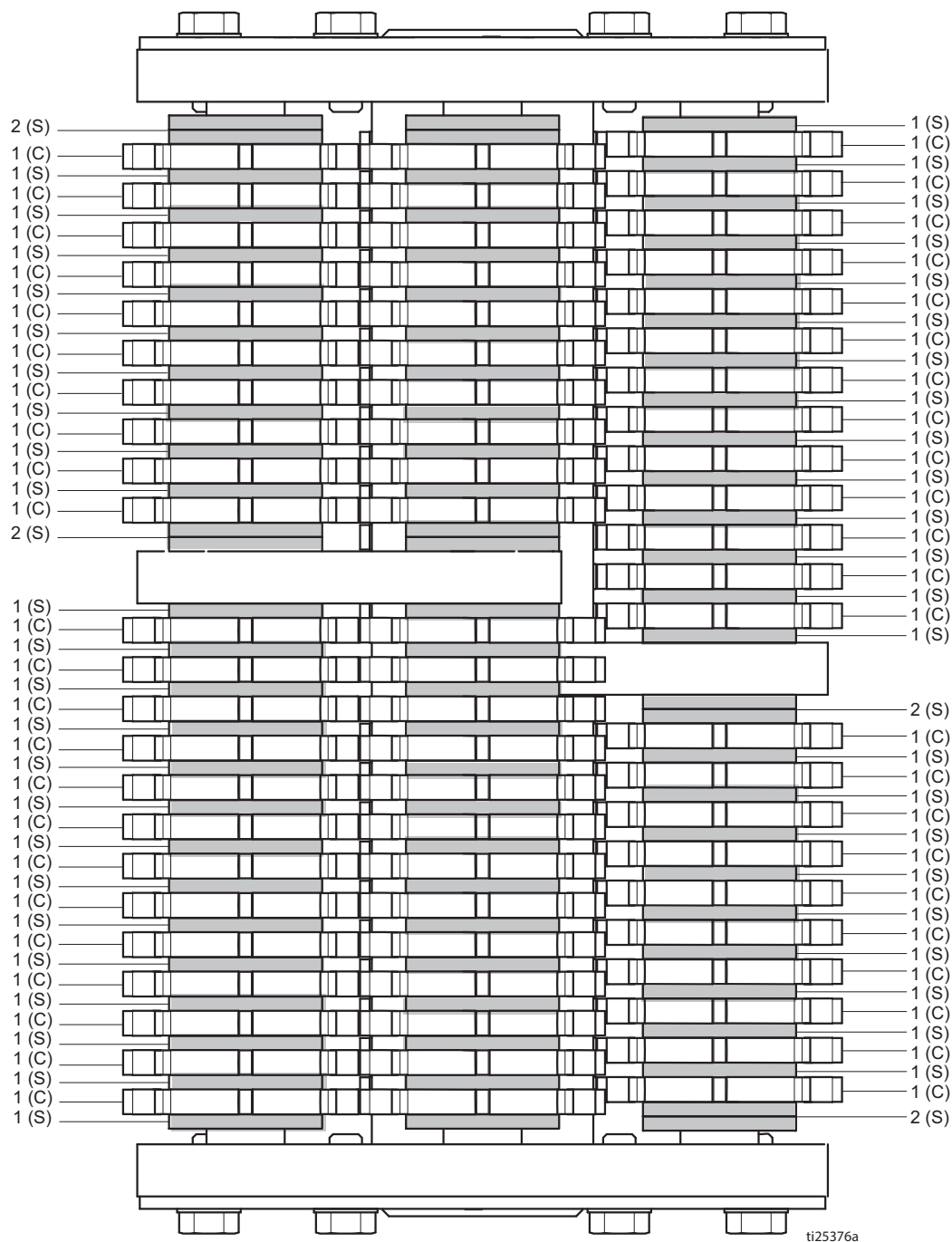
(S) スペーサ



(C) カッター

15 cm (6 インチ) スチールカッターのセットアップ 222 ワッシャー / 126 カッター

指示：シーケンスを 180° 回転させ、残りのシャフト
で繰り返します。



注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサーは、ドラムが適切につり合い、過剰な振動が発生しないように積みます。



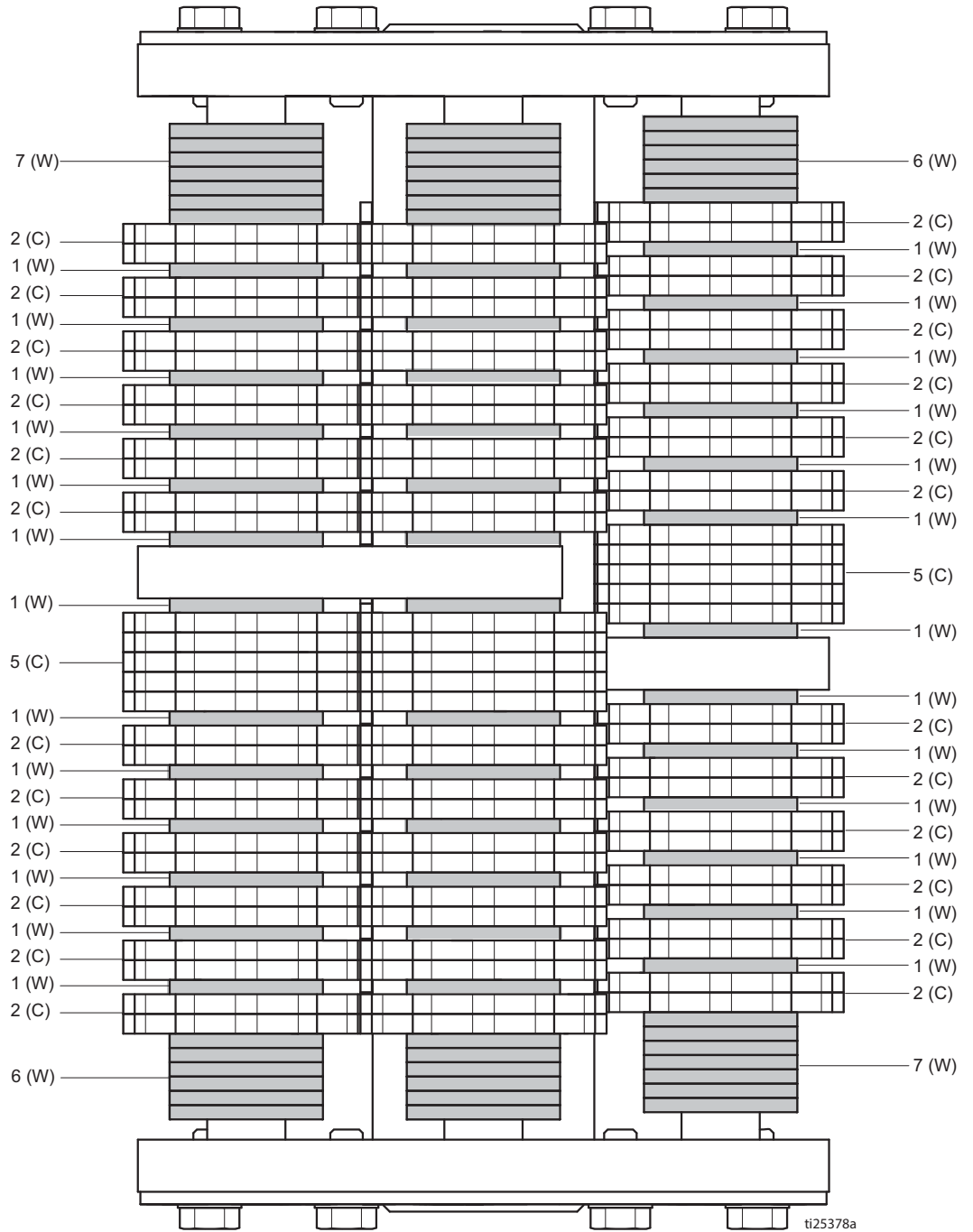
(W) ワッシャー



(C) カッター

20 cm (8 インチ) スチールカッターのセットアップ 156 ワッシャー / 174 カッター

指示：シーケンスを 180°回転させ、残りのシャフトで繰り返します。

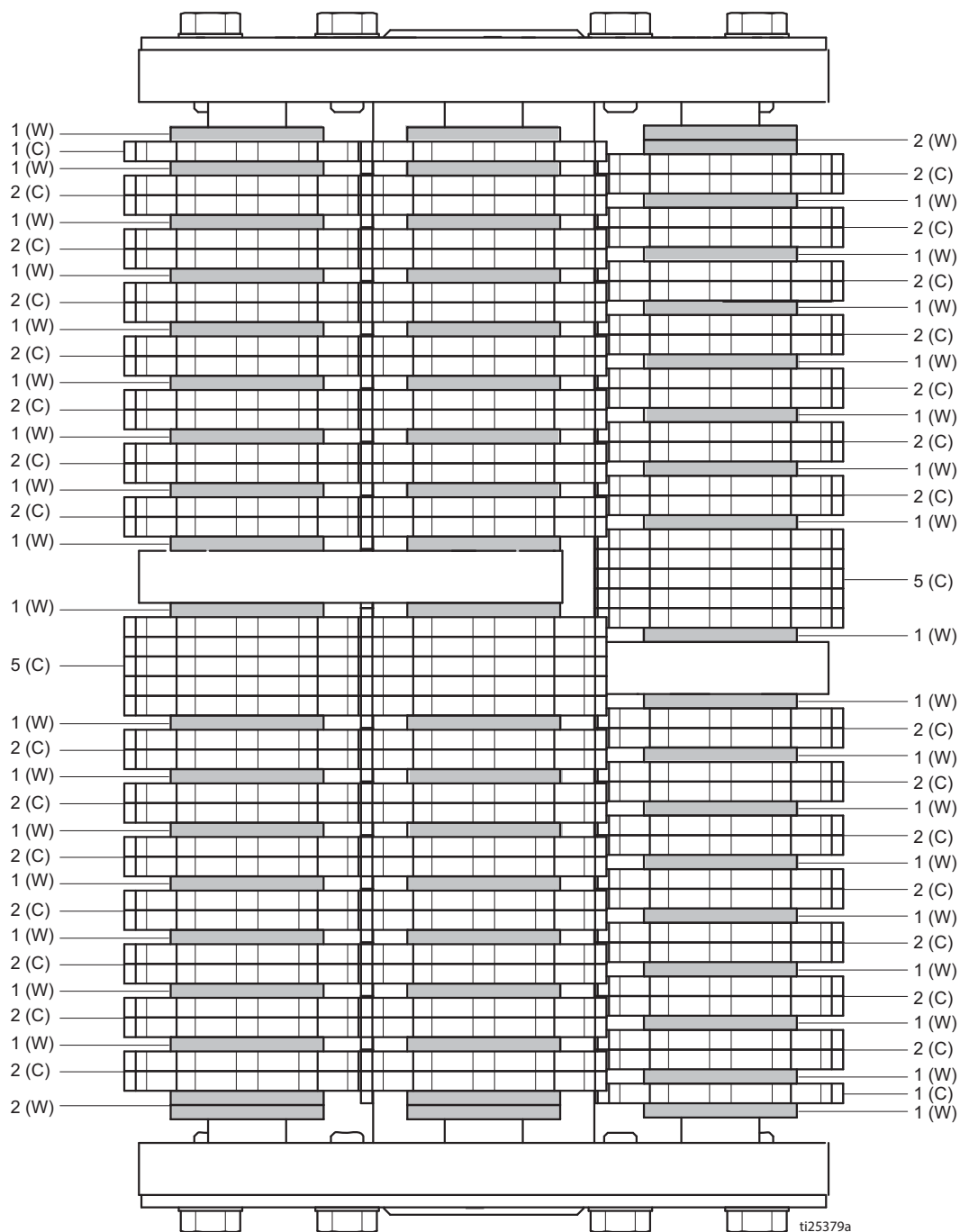


注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサーは、ドラムが適切につり合い、過剰な振動が発生しないように積みまます。

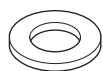


25 cm (10 インチ) スチールカッターのセットアップ 114 ワッシャー / 204 カッター

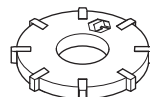
指示：シーケンスを 180° 回転させ、残りのシャフト
で繰り返します。



注：公差によってアセンブリが変わることがあります。カッターとスペーサーは、ドラムが適切につり合い、過剰な振動が発生しないように積みます。



(W) ワッシャー

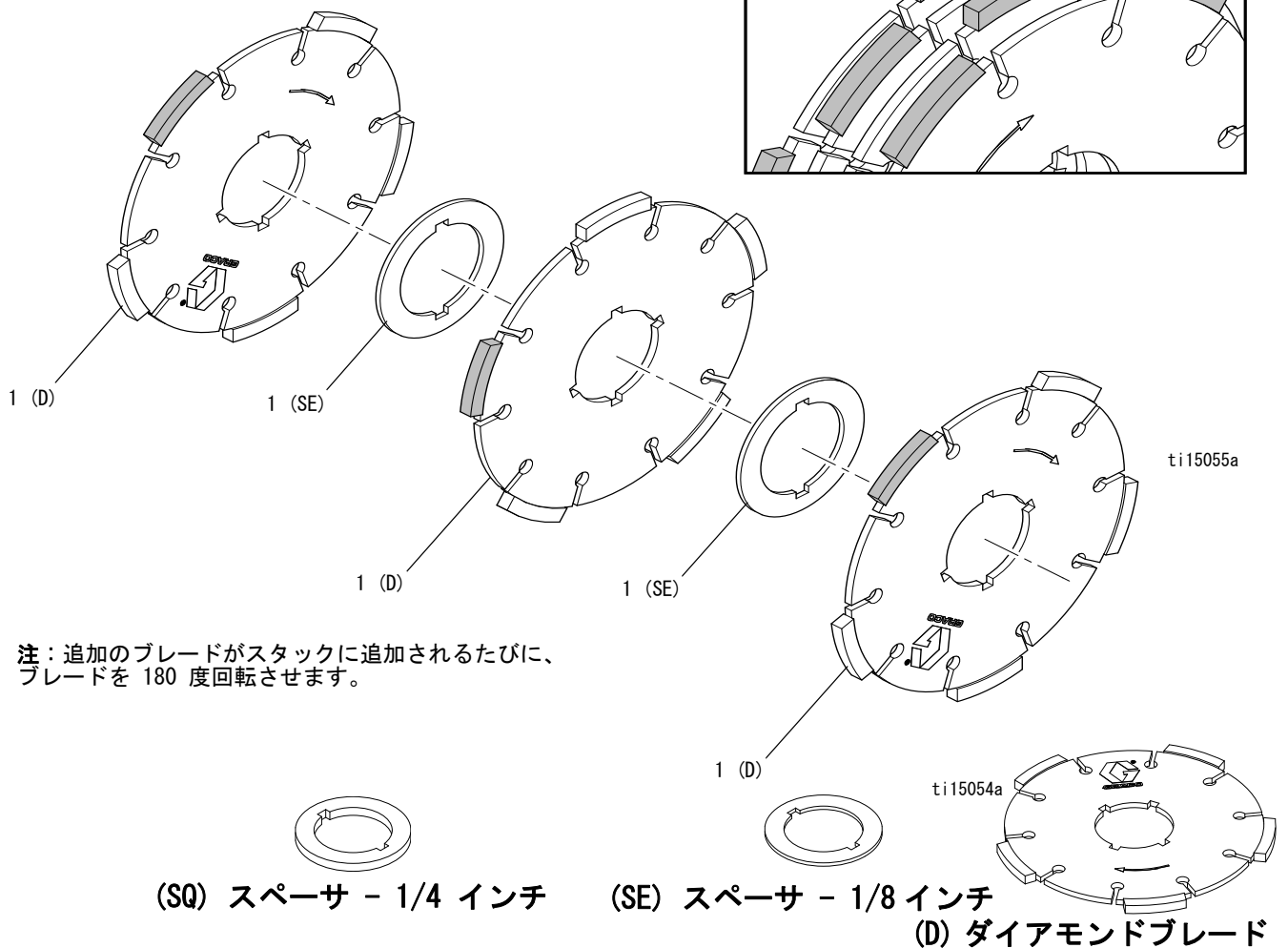
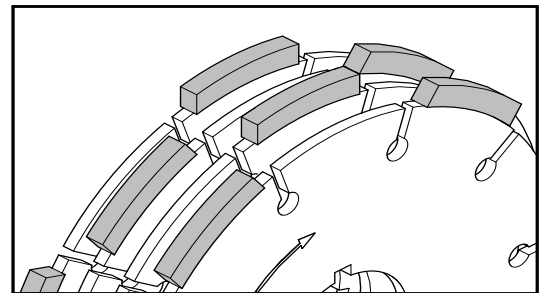
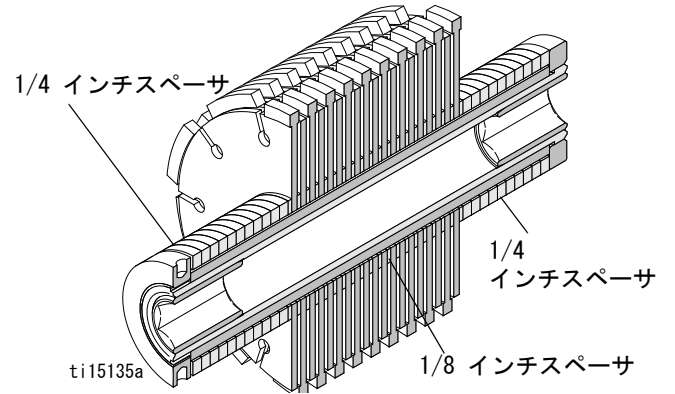


(C) カッター

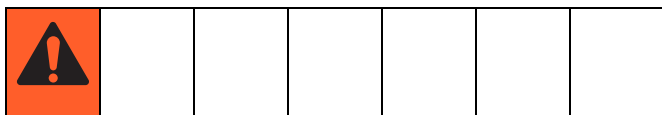
ダイヤモンドブレード

溝の幅	ブレード数	スチール製 1/8 インチスペーサの数	アルミニウム製 1/4 インチスペーサの数
2.5 cm (1 インチ)	4	5	36
5 cm (2 インチ)	8	9	32
7.5 cm (3 インチ)	12	13	28
10 cm (4 インチ)	16	17	23
12.5 cm (5 インチ)	19	21	21
15 cm (6 インチ)	23	24	15
17.5 cm (7 インチ)	27	28	11
20 cm (8 インチ)	31	32	7
23 cm (9 インチ)	35	36	3
25 cm (10 インチ)	38	39	2

最高の動作のために、シャフトの各端に 1/4 インチスペーサを使用し、ドラム上にダイヤモンドブレードを中心に置いてください。



トラブルシューティング



問題	原因	処置
エンジンが作動しない	エンジンスイッチがオフ。	エンジンスイッチをオンにします。
	エンジンがガソリン切れ。	ガソリントankに給油します（エンジン説明書を参照）。
	エンジンオイルレベルが低い。	エンジンを始動してみます。給油が必要です（エンジン説明書を参照）。
	スパークプラグケーブルが外れているか、または破損している。	スパークプラグケーブルを接続するか、またはスパークプラグを交換します。
	エンジンが冷たい。	エンジン空気吸込み調節装置を使用してください。
	燃料シャットオフレバーがオフの位置になっている。	シャットオフレバーをオンの位置にします。
	オイルが燃焼チャンバに漏れている。	スパークプラグを外します。始動装置を 3、4 回引きます。スパークプラグを清掃するか、または交換してください。エンジンを始動させます。オイルが漏出しないようにスプレーヤを真っ直ぐに立てます。
	480/630 モデルのみ ：緊急遮断スイッチがオフ。 480/630 モデル ：LineDriver に接続されていない。	緊急遮断スイッチをオンにします。 LineDriver を装置に接続します。
エンジンが作動し、LineDriver が前進または後進しない	油圧作動油が不足している。 車輪リリースが開いている。	Mobil 1 (15W-50) 合成油を給油します リリースを閉め、手できつく締めます。
エンジンが作動するが、LineDriver がゆっくりと前進または後進する	油圧作動油が不足している。パーキングブレーキがかかっている。 車輪リリースが開いている	Mobil (15W-050) 合成油を給油します。パーキングブレーキを解除します。 リリースを閉め、手できつく締めます。
操作員が LineDriver から出る際、エンジンが切れる	安全スイッチ	パーキングブレーキをセットします
操作員が LineDriver から出る際、エンジンが作動し続け、パーキングブレーキがかからない。	安全スイッチ	パーキングブレーキを調整し、ブレーキをかけます。安全スイッチや接続ワイヤーを交換します。
ターンしたり、前進 / 後進変更をする際エンジンが切れる	エンジンオイルレベルが低い	1. エンジン説明書を読み、適切なオイルを確認します。 2. オイルアラートがオイルレベルが低いことを感知しているため、エンジンオイルを給油し、エンストを防ぎます。
切削にむらがあり平坦でない	タイヤ圧が不均等	タイヤ圧をチェックし、両タイヤが 60 フィートポンドであるか確認します。
切削できない	カッターが磨耗または破損している	カッターを交換してください。
エンジンが短時間作動するが止まってしまう	燃料流量への制限	エンジン説明書を参照してください。
装置が過剰に振動する	カッターがドラムの中心にありません。	カッターがドラムの中心になるようドラムを組み立て直してください。
	ベアリングが摩耗し始めている。	ベアリングを交換してください。
	カッターが磨耗または破損している。	カッターを交換してください。
ダイヤモンドブレードを使用する際、溝が均等ではない	ドラムロッドが、ドラム調整車輪と同じ高さでない。	車輪と六角ロッドが同じ高さになるようドラム調整車輪を調整してください。
研削中にエンジンの動きが取れなくなる	切削の深度が深すぎる。	ドラムの位置を上げてください。
	装置の移動が速すぎる。	速度を落としてください。
切削の最中、物質が除去されない	カッターが磨耗している。	カッターを交換してください。

技術データ

GrindLazer 270 (モデル 571002)		
寸法		
	箱なし (解梱)	箱付き (包装)
高さ cm/ インチ:	116.8 (46)	128.3 (50.5)
幅 cm/ インチ:	71.1 (28)	94.0 (37)
長さ cm/ インチ:	157.5 (62)	185.4 (73)
重量 kg/ ポンド:	136 (300)	181 (400)
ノイズ (dBa)		
ISO 3744 準拠の騒音値 (音響レベル)	107.3	
1m (3.1 フィート) の距離で測定される音圧:	91.6	
ISO 3744 準拠の振動 (m/sec ²)		
LineDriver なし:	7.9	
LineDriver 付き:	8.3	
SAE J1349 準拠の出力定格 (馬力)		
8.0 @ 3600 rpm		
最大保存期間	5 年	
最大寿命	10 年	
電力効率係数	200 燃料のリットルあたり地上メートル	
GrindLazer 390 (モデル 571003)		
寸法		
	箱なし (解梱)	箱付き (包装)
高さ cm/ インチ:	116.8 (46)	128.3 (50.5)
幅 cm/ インチ:	71.1 (28)	94.0 (37)
長さ cm/ インチ:	157.5 (62)	185.4 (73)
重量 kg/ ポンド:	141 (310)	186 (410)
ノイズ (dBa)		
ISO 3744 準拠の騒音値 (音響レベル)	109.3	
1m (3.1 フィート) の距離で測定される音圧:	93.6	
ISO 3744 準拠の振動 (m/sec ²)		
LineDriver なし:	7.5	
LineDriver 付き:	5.9	
SAE J1349 準拠の出力定格 (馬力)		
11.0 @ 3600 rpm		
GrindLazer 480 (モデル 571004)		
寸法		
	箱なし (解梱)	箱付き (包装)
高さ cm/ インチ:	116.8 (46)	128.3 (50.5)
幅 cm/ インチ:	71.1 (28)	94.0 (37)
長さ cm/ インチ:	157.5 (62)	185.4 (73)
重量 kg/ ポンド:	150 (330)	195 (430)
ノイズ (dBa)		
ISO 3744 準拠の騒音値 (音響レベル)	108.6	
1m (3.1 フィート) の距離で測定される音圧:	92.1	
ISO 3744 準拠の振動 (m/sec ²)		
LineDriver 付き:	4.9	
SAE J1349 準拠の出力定格 (馬力)		
16.0 @ 3600 rpm		

GrindLazer 630 (モデル 571260)		
寸法		
	箱なし (解梱)	箱付き (包装)
高さ cm/ インチ:	116.8 (46)	128.3 (50.5)
幅 cm/ インチ:	71.1 (28)	94.0 (37)
長さ cm/ インチ:	157.5 (62)	185.4 (73)
重量 kg/ ポンド:	153 (338)	199 (438)
ノイズ (dBa)		
ISO 3744 準拠の騒音値 (音響レベル)	108.6	
1m (3.1 フィート) の距離で測定される音圧:	92.1	
ISO 3744 準拠の振動 (m/sec²)		
LineDriver 付き:	4.9	
SAE J1349 準拠の出力定格 (馬力)		
21.0 @ 3600 rpm		

Graco Standard Warranty

Graco warrants all equipment referenced in this document which is manufactured by Graco and bearing its name to be free from defects in material and workmanship on the date of sale to the original purchaser for use. With the exception of any special, extended, or limited warranty published by Graco, Graco will, for a period of twelve months from the date of sale, repair or replace any part of the equipment determined by Graco to be defective. This warranty applies only when the equipment is installed, operated and maintained in accordance with Graco's written recommendations.

This warranty does not cover, and Graco shall not be liable for general wear and tear, or any malfunction, damage or wear caused by faulty installation, misapplication, abrasion, corrosion, inadequate or improper maintenance, negligence, accident, tampering, or substitution of non-Graco component parts. Nor shall Graco be liable for malfunction, damage or wear caused by the incompatibility of Graco equipment with structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco, or the improper design, manufacture, installation, operation or maintenance of structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco.

This warranty is conditioned upon the prepaid return of the equipment claimed to be defective to an authorized Graco distributor for verification of the claimed defect. If the claimed defect is verified, Graco will repair or replace free of charge any defective parts. The equipment will be returned to the original purchaser transportation prepaid. If inspection of the equipment does not disclose any defect in material or workmanship, repairs will be made at a reasonable charge, which charges may include the costs of parts, labor, and transportation.

THIS WARRANTY IS EXCLUSIVE, AND IS IN LIEU OF ANY OTHER WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR WARRANTY OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Graco's sole obligation and buyer's sole remedy for any breach of warranty shall be as set forth above. The buyer agrees that no other remedy (including, but not limited to, incidental or consequential damages for lost profits, lost sales, injury to person or property, or any other incidental or consequential loss) shall be available. Any action for breach of warranty must be brought within two (2) years of the date of sale.

GRACO MAKES NO WARRANTY, AND DISCLAIMS ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, IN CONNECTION WITH ACCESSORIES, EQUIPMENT, MATERIALS OR COMPONENTS SOLD BUT NOT MANUFACTURED BY GRACO. These items sold, but not manufactured by Graco (such as electric motors, switches, hose, etc.), are subject to the warranty, if any, of their manufacturer. Graco will provide purchaser with reasonable assistance in making any claim for breach of these warranties.

In no event will Graco be liable for indirect, incidental, special or consequential damages resulting from Graco supplying equipment hereunder, or the furnishing, performance, or use of any products or other goods sold hereto, whether due to a breach of contract, breach of warranty, the negligence of Graco, or otherwise.

FOR GRACO CANADA CUSTOMERS

The Parties acknowledge that they have required that the present document, as well as all documents, notices and legal proceedings entered into, given or instituted pursuant hereto or relating directly or indirectly hereto, be drawn up in English. Les parties reconnaissent avoir convenu que la rédaction du présent document sera en Anglais, ainsi que tous documents, avis et procédures judiciaires exécutés, données ou intentés, à la suite de ou en rapport, directement ou indirectement, avec les procédures concernées.

Graco Information

For the latest information about Graco products, visit www.graco.com.

For patent information, see www.graco.com/patents.

TO PLACE AN ORDER, contact your Graco distributor or call 1-800-690-2894 to identify the nearest distributor.

All written and visual data contained in this document reflects the latest product information available at the time of publication. Graco reserves the right to make changes at any time without notice.

取扱説明書原文の翻訳。This manual contains Japanese. MM 3A0102

Graco Headquarters: Minneapolis

International Offices: Belgium, China, Japan, Korea

GRACO INC. AND SUBSIDIARIES • P. O. BOX 1441 • MINNEAPOLIS MN 55440-1441 • USA

Copyright 2008, Graco Inc. All Graco manufacturing locations are registered to ISO 9001.

www.graco.com

Revised E, February 2018